

# 広報しらたか

4  
Apr.2019  
No.1242

ピツカピカの  
1年生!





文化財関連については、旧中山小  
学校体育館保管民具の調査及び活用  
について検討し、郷土史料館整備に  
向けた整備構想を策定します。

新図書館については、本や文具の  
販売コーナーの設置や図書館システ  
ムの整備に合わせた読書通帳システ  
ムの導入などにより、魅力ある図書  
館づくりを進めていきます。

生涯スポーツでは、東京オリン  
ピック・パラリンピックのホストタ  
ウン登録を契機に、中国を相手国と  
したソフトボール競技での合宿等の  
誘致や国内外スポーツ選手との交流  
を通じた、スポーツ、教育、文化、  
経済の交流発展を目指します。

## 施策の柱「雇用・産業」

### 農業の振興

町農業再生協議  
会においては、  
組織の見直しを  
行いながら、「人・農地プラン」の  
話し合いをベースとした担い手への  
農地集積を推進するとともに、将来  
の地域農業の担い手確保と育成支援  
などに努めます。

農業委員会においては、農地制度  
の適切な運用を図りつつ、農地利用  
の最適化の推進に向けて引き続き取  
り組んでいきます。

土地改良事業では、新規に御影地  
区ため池の整備に着手するなど、農  
業経営の安定化と効率化を支援して  
いきます。また、引き続き日本型直  
接支払交付金事業を活用し、農村集  
落の多面的機能の維持・確保と耕作  
放棄地の発生防止を図ります。

### 森林・林業の再生

地域林政アドバ  
イザーを引き続  
き配置しなが  
ら、町森林・林業再生協議会を中心  
に森林の境界明確化事業を進めると  
ともに、新たに創設された「森林環  
境譲与税」や国県事業を活用し、森  
林整備や再造林後の保育に対する支  
援を行っていきます。

また、保全すべき松林での松く  
い虫防除を継続して実施するとと  
もに、近年被害が増大している有害  
鳥獣の対策については、被害の未然  
防止につながる電気柵の導入の支援  
や、狩猟免許の取得に係る費用の支  
援を行います。

### 地域産業の振興

地域産業の活性  
化と雇用の場の  
創出を目指し、

引き続き企業立地及び設備投資に伴  
う雇用の創出を促進するとともに、  
受注拡大に向けた取組を拡充し新た  
な展開を図ります。また、中小企業  
における技術の高度化や技能取得の

ための取組を促しつつ、意欲ある小  
規模事業者の経営改善を後押しし、  
販路開拓や設備投資を支援します。

商業では、買い物環境の支援対策  
について、実証実験の検証のもと有  
効な事業を展開しつつ、買い物困難  
地域の解消や高齢者等の買い物物の利  
便性向上を検討していきます。また、  
町内商店が行う販売促進の取組に対  
する支援や、町産材等を使用する木  
造建築への支援の継続実施により、  
経済の活性化と町産材の利用促進に  
取り組んでいきます。

観光については、これまでの事業  
成果を検証しながら、新たな計画を  
策定していきます。また、「日本の  
紅（あか）をつくる町」については、  
紅花生産日本一の町としての知名度  
をさらに高めるとともに、紅餅の「生  
産量増加」と「品質向上」にこだわ  
りながら「観光」と「生産」の両面  
を推進していきます。

産業の連携については、農産物や  
資源等を活用する6次産業化の取組  
を段階的に支援するとともに、今後  
の施策の方向性について検討してい  
きます。

### 環境保全

#### エネルギー施策

環境保全の取組  
は、環境保全活  
動、環境教育、  
環境情報提供などに携わる団体や事

# 平成31年度 施政方針と予算



**平**成31年度予算は、持続可能で健全な財政運営の確保を念頭に、行財政改革を緩めることなく町政運営を行うこととし、まちづくりの将来像の実現の総仕上げと地方創生や置賜定住自立圏構想の推進に向けた取り組みを確実に実行していく観点から編成しました。

具体的な施策については、引き続き第5次白鷹町総合計画後期基本計画に掲げている人材育成をベースに、「子育て・教育」「雇用・産業」「地域」「防災」の4つの柱を重点として各種計画等と連動し、PDCA サイクルにより効果的に事業を進めつつ、新たな総合計画の基本計画を町民の皆様と共に創り上げていきます。

本年度は町誕生 65 周年の年でもあります。先人の皆様の努力に改めて心より敬意を表すとともに、次世代にしっかりと引き継ぐための新たな一歩を、町民の皆様と共に確実に刻んでいきます。

## 施策の柱「子育て・教育」

**子育てしやすい環境づくり**  
保育サービス面では、需要が拡大している乳児

保育に関して、町内の保育園及びこども園全園において0歳児からの保育を実施します。

また、10月から実施予定の幼児教育無償化については、現在の町単独での第3子以降の保育料無料化との調整を図り、対象世帯の負担が増加することのないような必要な対応を行っていきます。さらに、高校生年齢までの医療費の自己負担を無料にする「しらたか元気っ子事業」や、

子育て支援として指定ごみ袋引換券の配布などを継続して実施し、子育てしやすい環境づくりに努めます。

母子保健事業では、新たに母子手帳アプリを導入し、子育て情報の配信や予防接種管理などのサービスをを行うほか、不妊治療における費用の一部助成等の継続事業と合わせ、安心して子どもを産み育てることができるよう総合的な支援に努めます。結婚支援については、「結婚新生活支援事業」に引き続き取り組み、新生活スタート時の経済的負担への支援を行います。このほか、婚活サポート委員会を中心とした「婚活サポート事業」による出会いの場の創出等の取り組みを進めていきます。

## 教育の充実

学校教育においては、学力向上に向けた指導体制を継続するとともに、英語指導助手（ALT）の配置拡充による英語教育の充実を図ります。さらにICT支援員による授業をモデル的に実施しつつ、小中学校パソコン教室のICT機器の更新に取り組み、主体的・対話的で深い学びの視点に立った教育を目指します。

## 白鷹人の育成

荒砥高等学校に  
対し、「魅力あ  
る学校づくり」  
に向けて、引き続き新入生応援事業や介護職員初任者研修、教育支援員の配置、部活動支援等に取り組んでいきます。また、白鷹高等専修学校についても、教育体制の充実に向け、置賜管内各市町と連携した支援を継続していきます。

生涯学習・芸術文化面では、家庭、地域と学校の連携及び協働体制をさらに充実するために、地域コーディネーターを増員する対応を図っています。また、開館10周年を迎える文化交流センター「あゆむ」について、記念事業を実施しつつ、所蔵する絵画の作者の一人である梅津五郎画伯の生誕100周年記念事業開催に向けて支援をしていきます。





下ろし費用の助成額の増額や、福祉灯油券の交付等の支援を行います。

介護保険事業では、医療と介護の連携を強化するとともに、元氣な高齢者の社会参加の促進、自立支援・重度化防止のための介護予防等に取り組み、地域包括ケアシステムを推進します。

障がい者福祉では、障がいのある人もない人も共に生きる社会の実現に向け、自立支援給付事業でのサービスの提供等により支援を行います。

健康づくり事業では、生活習慣病予防と重症化予防により健康寿命の延伸につながるよう、町民の健康づくりの意識向上等を図ります。

各種検診については、精密検査を含む受診率の向上に向け、未受診の方に対し受診勧奨を実施します。

町立病院の運営については、外来・入院・在宅・救急診療や健診等の業務を継続的に行い、高度急性期病院との医療連携、町内医療機関との協力体制を図りながら、地域医療の中心を担っていきます。

山形県地域医療構想に対応した病床機能については、経営改善を含めた見直しを図り、地域包括ケアシステムの中軸としての役割を強化します。さらに、経年劣化した機械設備

を計画的に整備更新し、「地域住民から信頼される病院」の基本理念のもと、良質で安心な医療を提供していきます。

## 施策の柱「防災」

**安全・安心の確保**  
豪雨、豪雪、地震などの自然災害や火災から生命・財産を守るため、地域防災力の向上や防災基盤の整備などの防災・減災対策に取り組み、災害に強いまちづくりを推進します。

地域防災力の向上においては、引き続き、自主防災組織の防災訓練等の防災活動へ支援を行うとともに、町総合防災訓練等の開催により地域における防災意識の向上に努めます。

防災基盤の整備においては、自主防災組織が取り組む無蓋防火水槽の土砂撤去活動等を支援するため、新たに交付金制度を創設します。

交通安全対策については、路面標示等の交通安全施設の整備を図るとともに、夜行反射材の利用などによる安全対策を推進するなど、各団体と連携して交通安全教室や街頭啓発活動などを実施し、交通事故防止に向けて取り組みます。

防犯活動においては、白鷹町防犯協会と地域団体が連携しながら防犯パトロール活動を展開するとともに、関係機関合同による通学路点検や防犯灯の適切な設置などにより、安全で安心なまちづくりを進めていきます。

空き家対策については、地域の防犯・防災等の面から、危険性の高い空き家を特定空き家等に認定し、行政指導等を行います。また、活用できる空き家対策として、引き続き「空き家利活用支援交付金」により、空き家バンクを通じて賃貸や売買契約する移住者に対する支援を行います。

## 行財政改革の推進

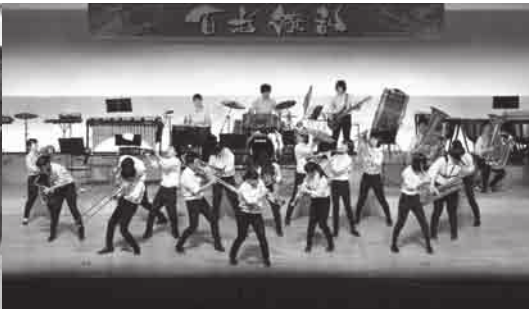
第5次行財政改革大綱に基づき、地域・民間・行政の連携を念頭に行動計画を着実に進めるとともに、まちづくりの主要施策を効率的・効果的に実現するための組織づくり、人づくりに継続して取り組みます。なお、現大綱については、推進期間の最終年度となることから、これまでの成果と課題を総括し、第6次大綱の策定を進めます。

— 平成31年度施政方針から —



白鷹町成人式  
式典会場





業者と互いに連携を図りながら、持続可能な美しいまちづくりに向け取り組んでいきます。また、ごみの量を減らす、物を再利用する、資源としてリサイクルするなどの活動を、町民の皆さんと一体となって進めていきます。

## 施策の柱「地域」

コミュニティ  
センターを核とした  
地域づくり

各地区コミュニティセンターにおいて、引き続き地域づくりの拠点として活発な活動が行われるよう、地域づくり推進交付金による支援や、既に配置している地域おこし協力隊の増員等の支援を実施します。

## 定住条件の充実

道路交通網の整備については、県事業の主要地

方道長井白鷹線荒砥橋架替工事もいよいよ橋桁の架設が始まる予定であり、国道287号菖蒲下山地内や西廻り幹線道路の早期着工などと併せて、幹線道路網の整備促進に向け努力していきます。また、町道維持・整備では、長寿命化のための個別施設計画策定や舗装改修をはじめ、計画的な道路改良・維持補修等に取り組むとともに、除雪体制の整備を図

り、交通の安全確保を図ります。さらに橋梁安全対策として、老朽化している町道橋の詳細設計や補修工事を計画的に実施します。

河川水路維持関連では、浅立地区の元の沢水路について完成に向け整備するとともに、畔藤地区の大二百刈水路整備に着手し、豪雨等に対する安全性の向上に努めます。

都市計画関連については、引き続き都市計画マスタープランの策定に取り組みとともに、都市公園の適切な管理に努めます。

住宅施策では、引き続き住宅リフォーム等を支援するとともに、定住の意思を持ち、住宅建築を行う若者に対する支援をはじめとして各種支援事業を継続して実施します。また、今後の新たな住宅施策の展開に向けた住宅整備基本構想の策定に取り組むとともに、通学路等の安全確保のため、危険ブロック塀等の除却に対し支援します。

土砂災害対策では、県事業の大林寺地区、高岡地区の急傾斜地崩壊対策、関寺地区の急傾斜砂防自然災害防止の促進に努めます。

下水道事業では、荒砥橋架替に伴い圧送管の整備を進めるとともに、農業集落排水施設の公共下水道への統合に向け、浅立地区の接続工事を

実施設計に着手します。

農業集落排水事業では、町全域の生活排水処理率の向上を図るため、町設置管理型による合併処理浄化槽の設置を推進します。

水道事業では、給水体系を強化するため配水管の整備を進めます。また、針生簡易水道と細野小規模水道の上水道への統合に向けて、事業変更認可申請の手続きを進めます。

地域公共交通については、デマンド型乗合タクシーと住民混乗型スクールバスを継続運行するほか、引き続き山形鉄道株式会社の経営改善に向けた支援を県及び沿線2市2町が連携して取り組んでいきます。

また、本町への人の流れをつくるため、積極的な情報発信やPR・宣伝活動、移住交流の総合的な相談窓口を設置し、若者の移住定住に対する支援交付金や、県・JAと連携し実施する食の支援に加え、職をマッチングさせて首都圏から地方へ移住を促す補助金制度を創設するなど、「ふるさと移住応援プログラム」を実施します。

## 保健・医療 福祉の充実

高齢者福祉については、運転免許自主返納者への支援を継続するほか、主に高齢者への非課税世帯等を対象に、雪





## ◎平成 31 年度の主な事業概要

**総務費** 21億3,077万円（前年度比 +15.4%）  
→町民一人あたり15万5,010円

荒砥高等学校活性化事業	876万円
町誕生65周年記念事業	153万円
地域おこし協力隊事業	4,175万円
地区コミュニティセンター費	9,887万円
まちづくり複合施設整備事業	10億2,065万円

**民生費** 22億6,938万円（前年度比 ▲3.2%）  
→町民一人あたり16万5,094円

老人福祉施設整備支援事業	1億9,700万円
福祉灯油券交付事業	288万円
多子世帯子育て応援事業	1,080万円
白鷹っ子養育事業	371万円
結婚新生活支援事業	400万円
放課後児童健全育成事業	4,356万円

**衛生費** 5億2,886万円（前年度比 +3.2%）  
→町民一人あたり3万8,474円

ニコニコマタニティライフ応援事業	240万円
不妊治療費助成事業	310万円
子育て支援配信サービス事業	26万円
再生可能エネルギー推進事業	150万円

**農林水産業費** 5億7,547万円（前年度比 +3.6%）  
→町民一人あたり4万1,864円

経営体育成支援事業	985万円
園芸大規模団地整備支援事業	840万円
ため池等整備事業	2,666万円
森林・林業再生事業	1,092万円
荒廃森林緊急整備事業	100万円

**商工費** 3億3,764万円（前年度比 +1.5%）  
→町民一人あたり2万4,563円

買い物環境充実支援事業	65万円
地域交流商業施設整備事業（整備構想策定）	30万円
日本の紅（あか）をつくる町推進事業	810万円
地域連携 DMO 推進事業	756万円
町産材等木造建築推進事業	500万円
小規模事業者チャレンジ事業	80万円
ふるさと移住応援プログラム	580万円



**土木費** 5億9,474万円（前年度比 ▲1.0%）  
→町民一人あたり4万3,266円

安全対策事業（町道・橋梁）	1億42万円
住宅耐震化等促進事業	1,546万円
すまいる住まい！若者定住サポート事業	1,510万円
すまいる新生活！賃貸住宅供給サポート事業	500万円
危険ブロック塀等除却促進事業	50万円
住宅整備基本構想策定事業	300万円

**消防費** 3億5,882万円（前年度比 +6.0%）  
→町民一人あたり2万6,104円

消防団活動服更新事業	1,050万円
防火水槽新設事業	1,335万円
小型ポンプ積載軽自動車購入事業	1,277万円
地域防災力支援事業	110万円
地域防災活動強化支援事業	125万円
防火水槽維持管理活動支援事業	105万円

**教育費** 6億396万円（前年度比 ▲8.2%）  
→町民一人あたり4万3,937円

学校給食費支援事業補助金	419万円
英語教育推進事業	1,647万円
青少年国際交流事業	558万円
郷土愛醸成事業	12万円
情報教育推進事業	2,529万円
郷土史料館整備事業（整備構想対応）	30万円
図書館情報システム更新事業等	1,234万円
東京オリンピック・パラリンピックホストタウン交流事業	223万円
調理場施設整備事業及び配送車更新事業	2,222万円



**公債費** 9億6,123万円（前年度比 +1.8%）  
→町民一人あたり6万9,928円

**その他** 1億8,913万円（前年度比 +7.1%）  
→町民一人あたり1万3,759円

議会費	1億1,437万円
労働費	2,698万円
災害復旧費	3,708万円
諸支出金	70万円
予備費	1,000万円

### 国の補正予算関連に対応した主な事業（平成 30 年度明許繰越事業）

- 担い手確保・経営強化支援事業 916万円
- 地籍調査事業 2,143万円
- プレミアム付商品券事業 124万円
- 地域交流商業施設整備事業 1億1,200万円
- 町道安全対策事業 2,100万円
- 小中学校冷房設備整備事業 2億5,744万円

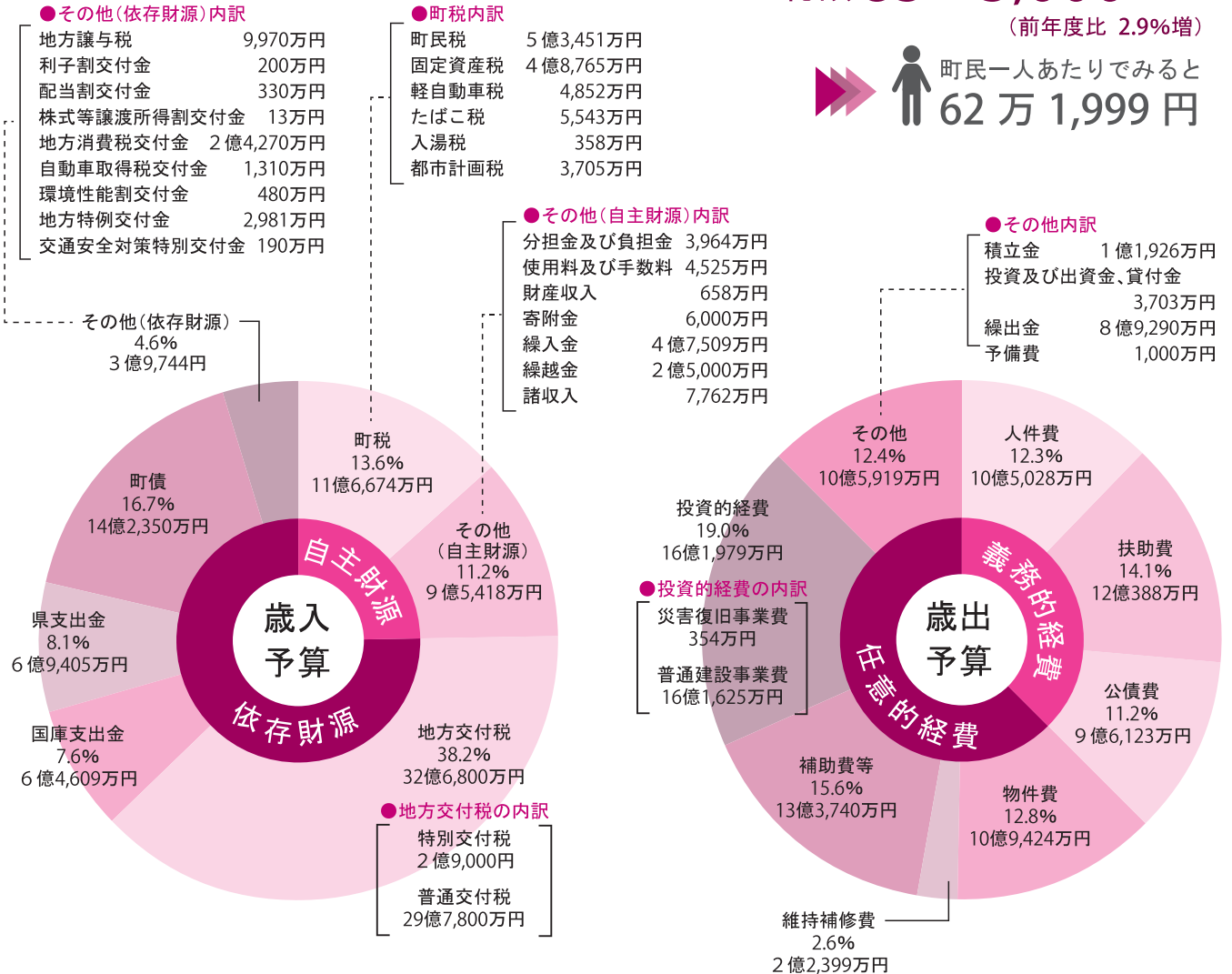


# まちの予算

平成 31 年度の一般会計は  
総額 **85 億 5,000 万円**

(前年度比 2.9%増)

▶▶▶ 町民一人あたりでみると  
**62 万 1,999 円**



## 各会計予算を前年度と比較すると

「▲」＝減少 / 万円未満は端数を整理しています。

会計名	平成 31 年度予算額(A)	平成 30 年度予算額(B)	比較			
			(A) - (B)	伸率		
一般会計	85 億 5,000 万円	83 億 1,000 万円	2 億 4,000 万円	2.9%		
特別会計	十王財産区	75 万円	372 万円	▲ 297 万円	▲ 79.8%	
	下水道	6 億 1,633 万円	6 億 1,604 万円	29 万円	0.0%	
	国民健康保険	15 億 5,364 万円	15 億 8,549 万円	▲ 3,185 万円	▲ 2.0%	
	農業集落排水	1 億 7,099 万円	1 億 6,858 万円	241 万円	1.4%	
	介護保険	17 億 5,700 万円	16 億 9,934 万円	5,766 万円	3.4%	
	後期高齢者医療	1 億 3,883 万円	1 億 4,803 万円	▲ 920 万円	▲ 6.2%	
事業会計	水道	収益的支出	3 億 774 万円	3 億 389 万円	385 万円	1.3%
		資本的支出	4 億 1,101 万円	1 億 4,820 万円	2 億 6,281 万円	177.3%
	病院	収益的支出	11 億 7,761 万円	11 億 6,187 万円	1,574 万円	1.4%
		資本的支出	2 億 4,651 万円	1 億 5,605 万円	9,046 万円	58.0%
	訪問看護ステーション	収益的支出	3,306 万円	3,881 万円	▲ 575 万円	▲ 14.8%
		資本的支出	0 万円	0 万円	—	—
合計	149 億 6,347 万円	143 億 4,002 万円	6 億 2,345 万円	4.3%		



# — 役場各課・係業務のごあんない —

	課名	係名	業務概要	電話番号	
本庁舎1階	町民課	戸籍年金係	戸籍の届け、住民票、印鑑登録、諸証明、国民年金に関すること	85-6129	
		国保医療係	国民健康保険、後期高齢者医療、福祉医療、しらかか元気っ子事業の医療費に関すること	85-6130	
		くらし環境係	ごみ、環境、公害、斎場、犬の登録、生活相談、消費生活、交通安全、防犯、空き家対策に関すること【町民生活相談センター】	85-6131	
	税務出納課	町民税係	町税や国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、軽自動車（白鷹ナンバー）の登録・廃止に関すること	85-6132	
		資産税係	固定資産税、固定資産課税台帳・公図の整備保管に関すること	85-6133	
		収納係	各種税及び保険料などの収納管理や滞納処分などに関すること	85-6106	
2階	総務課	出納係	町公金の支払い、受け取りに関すること	85-6134	
		総務係	区長・町内長届け、文書配布、情報公開・個人情報保護、人事に関すること	85-6120	
		財政係	財政計画や予算の編成、管理に関すること	85-6124	
	選挙管理委員会事務局	防災管財係	消防、防災、財産の取得・管理に関すること	85-6122	
		選挙管理委員会事務局		選挙の管理や選挙啓発活動の推進に関すること	85-6120
		企画政策課	企画調整係	フラワー長井線、デマンド交通、町政運営の総合企画調整に関すること	85-6123
	コミュニティ推進係		まちづくり助成事業、コミュニティセンター、地域おこし協力隊、まちづくり出前講座に関すること	87-0830	
	複合施設整備係		防災センター・図書館・庁舎などの複合施設整備に関すること	87-0691	
	情報係		広報広聴、情報システム、地域情報、各種統計に関すること	85-6121	
	農林課	農業振興係	農政の総合計画と農業振興対策に関すること 白鷹町農業再生協議会に関すること	85-6107 85-6127	
		農村整備係	農地・農業用施設整備や日本型直接支払制度に関すること	85-6125	
		森林整備係	林業振興、森林整備、有害鳥獣に関すること	85-6125	
商工観光課	商工振興係	商工業の振興、関係団体の支援、労働、雇用対策、6次産業化に関すること	87-0696		
	観光係	観光4シーズン事業、誘客推進、物産振興、観光関係団体の支援に関すること	85-6136		
	交流推進係	ふるさと応援制度、移住対策、交流の促進、日本の紅(あか)をつくる町推進事業に関すること	85-6126		
農業委員会事務局	農地調整係	農地法による許可申請や農業者年金、農業委員会の会議などに関すること	85-6128		
3階	議会事務局	議事係	議会の本会議の議事や委員会に関すること	85-6135	
分庁舎	建設水道課	管理係	工事入札及び契約、町営住宅の管理、住宅支援に関すること	85-6140	
		用地係	道路用地等の買収補償、地籍調査、法定外公共物に関すること	85-6139	
		土木係	道路、河川などの工事、調査、測量、設計、維持管理に関すること	85-6142	
		都市計画係	都市計画や都市公園の維持管理に関すること	85-6142	
		水道係	水道事業や料金の納付、水道開閉栓等に関すること	85-6137	
		水道工務係	浄水場管理や取水、浄水、配水等に関すること	85-6137	
		下水道係	下水道事業や農業集落排水事業、合併処理浄化槽に関すること	85-6138	
		下水道工務係	下水道事業や農業集落排水事業、合併処理浄化槽の計画及び設計工事に関すること	85-6138	
中央公民館	教育委員会	学校教育係	学校教育、学校施設管理、教育相談等に関すること	85-6144	
		生涯学習・文化振興係	生涯学習・芸術文化の振興、文化財保護に関すること	85-6146	
		生涯スポーツ係	生涯スポーツの推進、スポーツ施設管理に関すること	85-6147	
		ホストタウン推進係	東京オリンピック・パラリンピック、中国とのホストタウン推進に関すること	85-6147	
		中央公民館庶務係	中央公民館に関すること	85-6143	
		図書館管理係	町立図書館の管理・運営に関すること	87-0217	
		学校給食共同調理場	学校給食の調理などの業務に関すること	85-3136	
健康福祉センター	健康福祉課	福祉係	高齢者福祉や障がい者福祉、民生委員・児童委員に関すること	86-0111	
		子育て支援係	子育て支援、児童手当、保育園・こども園、婚活支援に関すること	86-0212	
		介護保険係	介護保険に関すること	86-0213	
		地域包括支援センター係	介護に関する相談、高齢者の保健福祉に関すること	86-0112	
		健康推進係	健康づくり、各種検診、母子保健、予防接種に関すること	86-0210	
病院	町立病院	入院・外来・救急・人間ドック・レディース検診・予防接種など	85-2155		
	訪問看護ステーション	訪問看護、訪問リハビリなど	86-0123		

# 新地方公会計制度財務書類(平成 29 年度)を見てみよう!

## ●平成 29 年度の白鷹町の貸借対照表

町が持っている資産は全部で 200 億 8 千万円。資産調達の際の財源として、将来返済する地方債などの負債が 120 億 5 千万円、これまでの世代が負担した純資産が 80 億 3 千万円となっています。

町民一人当たりの金額に換算すると、資産は約 144 万円で、負債は約 86 万 4 千円となっています。

### ＜ 貸借対照表 ＞

資産の部 (町が保有している資産)	負債の部 (将来世代の負担)
○固定資産	○固定負債
・ 事業用資産 (庁舎、学校など) 69億 7 千万円	・ 地方債 92億円
・ インフラ資産 (道路、公園など) 70億 64 万円	・ その他 (退職手当引当金など) 2 億円
・ その他 (特定目的・定額基金など) 21億 3 千万円	○流動負債
○流動資産	・ 1 年以内に返済する地方債 8 億 6 千万円
・ 現金預金 25億 7 千万円	・ その他 (歳計外現金など) 17億 945 万円
・ 未収金 (税等の現年未納分) 1 千 200 万円	負債計 120 億 5 千万円
・ その他 (財政調整・減債基金など) 13 億 4 千万円	純資産の部 (これまでの世代の負担)
資産計 200 億 8 千万円	○純資産 80 億 3 千万円
	純資産計 80 億 3 千万円
	負債・純資産計 200 億 8 千万円

町民一人あたりの資産額  
**約 144 万円**  
(前年比 + 8 万 2 千円)



町民一人あたりの負債額  
**約 86 万 4 千円**  
(前年比 + 11 万 3 千円)

※平成 30 年 3 月 31 日時点の白鷹町の住民基本台帳人口 13,943 人

## Q & A

### そもそも Q1 財務書類って何?

財務書類は、資産や負債などの状況、コストやその財源の状況といった財務状況を、企業会計の考え方や手法を用いて作成する書類です。財務書類は、貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書の 4 つの表で構成されています。

### Q2 貸借対照表で何がわかるの?

町が現在どれだけの資産を所有し、また、その資産がどのような財源で賄われているか、将来の世代の負担がどれだけあるかなどがわかります。

### Q3 どうやって見るの?

負債が資産を上回り、「資産」-「負債」である純資産がマイナスになると、いわゆる「債務超過」となり不健全な財政状況であることを意味します。しかし、本町では資産が負債を大きく上回っていることから、貸借対照表上では健全な財政状況であるといえます。



議事事務局

事務局長 中村 裕之  
【議事係】  
係長(併) 橋本 達也  
書記 菅原 美樹

選挙管理委員会事務局

書記長(併) 樋口 浩  
書記長補佐(併) 小林 裕  
書記(併) 黒澤 和幸  
書記(併) 高田 咲子  
書記(併) 小形 守  
書記(併) 中川 拓也  
書記(併) 金子 秀人  
書記(併) 後藤 尚道  
書記(併) 新野健太郎  
書記(併) 高橋 裕東  
書記(併) 沼澤 晃菜

監査委員事務局

事務局長(併) 中村 裕之  
係長 橋本 達也  
書記(併) 菅原 美樹  
事務局長(併) 大木 健一  
事務局長補佐 関 宏道  
【農地調整係】  
係長(兼) 関 宏道  
主任 青木ひろみ

農業委員会事務局

教育委員会

教育次長 田宮 修  
次長補佐 庄司 義徳  
【学校教育係】  
係長 梅津 友宏  
指導主事 菅 徳幸  
主任 後藤 由香  
主事 手塚雄一朗  
【新主事】  
【生涯学習・文化振興係】  
主任 酒井 萌花  
係長 菊地 るり  
【生涯スポーツ係】  
主任 長谷川清美  
主事 安達 桂子  
係長 木口 祐里  
主事 小関 見

教育委員会

●ホストタウン推進室  
室長(兼) 田宮 修  
【ホストタウン推進係】  
係長(兼) 庄司 義徳  
主事(兼) 小関 見  
●中央公民館  
館長(兼) 田宮 修  
【庶務係】  
係長(兼) 菊地 るり  
業務技術員 高谷 剛司  
【図書館管理係】  
係長(兼) 菊地 るり  
主任(兼) 長谷川清美  
主事(兼) 安達 桂子  
●学校給食共同調理場  
所長(兼) 田宮 修  
所長補佐(兼) 庄司 義徳  
【管理係】  
係長(兼) 木口 祐里  
主任 田代 裕美

町立病院

病院事業管理者 高橋一二三  
院長(兼) 高橋一二三  
副院長 藤島 丈  
副院長 柴田 裕次  
●診療部  
【診療科】  
内科医長(兼) 柴田 裕次  
外科医長 木村 真五  
【在宅支援室】  
室長(兼) 高橋一二三  
副室長(兼) 藤島 丈  
医師(兼) 木村 真五  
主任看護師 鈴木万理子  
主任看護師(兼) 五十嵐美香  
●医療技術部  
技術主幹 加藤 裕之  
【検査科】  
室長(兼) 加藤 裕之  
副室長 長岡さとみ  
臨床検査技師 高橋 琴子

町立病院

【薬剤科】  
薬局長 海老名純子  
主任薬剤師 熊谷 岳仁  
主任診療放射線技師  
診療放射線技師 齋藤 清人  
大久保 藍  
【リハビリテーション科】  
主任理学療法士 鈴木 雅子  
主任理学療法士 小平 英恵  
作業療法士 遠藤美菜子  
【栄養科】  
副室長 大貫由佳子  
●看護部  
総看護師長 伊藤加代子  
【外来係】  
看護師長 児玉 恵美  
主任看護師 佐藤 朝美  
看護師 齋藤 恵  
竹田美喜子  
齋藤 麻唯  
【病棟係】  
看護師長 副田 恵美  
主任看護師 渡部 理恵  
主任看護師 中野 緑  
主任看護師 平井 美帆  
主任看護師 伊藤 信子  
看護師 三上 悦子  
看護師 色摩 純子  
看護師 大滝佳代子  
看護師 伊藤 忍  
看護師 遠藤 彩子  
看護師 安彦 真紀  
看護師 清野 文恵  
看護師 青木 瞳  
看護師 新野 陽介  
看護師 片倉 清香  
看護師 奥山 咲子  
看護師 信夫 幸子  
看護師 小口 希

町立病院

看護師 佐藤 純平  
看護師 舟越 由香  
看護師 齋藤 綾香  
看護師 福田 栞  
看護師 佐藤 哲朗  
看護師 衣袋 隆文  
看護師 中川 葉月  
【事務局】  
事務局長 渡部 町子  
事務局次長(兼)総務係長 鈴木 秀一  
【訪問看護ステーション】  
主任看護師 菅原 芳子  
主任看護師 五十嵐美香  
看護師 古口絵里子

各分団消防係

第1分団 酒井 駿吾  
第2分団 羽田 峻  
第3分団 橋本 大地  
第4分団 小川 直也  
第5分団 小形 峰樹

財産区書記

蚕桑 児玉 聡太  
十王 小川 詩乃  
滝野 安達 桂子  
萩野 小関 見  
中山 川部 茂樹  
浅立 村上 利晴  
畔藤 平井 正秋

災害対策本部地区担当職員

蚕桑地区 小林 葵  
五十嵐安世  
鮎貝地区 竹田雅紀子  
荒砥地区 齋藤由加里  
菅間 伸子  
菅原 美樹  
十王地区 五十嵐麻里子  
小川 詩乃  
鷹山地区 齋藤久美子  
大滝 真実  
東根地区 橋本こずえ  
長谷川清美

交 平成31年度人事交流



堀野 結太  
企画政策課  
(山形県より)

新 平成31年度採用職員



芳賀 景祐  
税務出納課  
町民税係



酒井 萌花  
教育委員会  
学校教育係



小形 あゆみ  
町民課  
国保医療係



横山 駿  
健康福祉課  
福祉係

●退職者「平成31年3月31日付」

総務課長 松野 芳郎  
企画主幹 永野 徹  
教育次長補佐(兼)指導主事 新野 文俊  
建設水道課付係長 矢嶋 寿彦  
総務課付保育主査 川井 とも  
町民課主任 木村 真弓

# 平成31年度白鷹町職員体制

(4月1日付 全職員)

※太字は異動者、(兼)は兼務、(併)は併任、(再)は再任用、**新**は新規採用職員

町長 佐藤 誠七  
副町長 横澤 浩  
教育長 沼澤 政幸

課長 樋口 浩  
課長補佐 小林 裕

【総務係】  
係長 黒澤 和幸  
主任 高田 咲子  
主事 中川 拓也  
主事(併) 新野健太郎  
主事 沼澤 晃菜

【財政係】  
係長(兼) 小林 裕  
主事 金子 秀人  
主事 後藤 尚道

【防災管財係】  
係長 小形 守  
主事 高橋 裕東  
業務技術員(兼) 高谷 剛司

【総務課付】  
「社会福祉法人派遣」  
課付課長 菅原 良教  
「西置賜行政組合派遣」  
課付係長 高橋 朋代  
「社会福祉協議会派遣」  
課付保育主査 佐藤 敦子  
「社会福祉協議会派遣」  
課付主任 高橋 和子  
「後期高齢者医療法域連合派遣」  
課付主任 佐藤 圭子  
「山形県市町村課派遣」  
課付主事 小口 将太

課長 菅間 直浩  
課長補佐(企画・複合施設担当) 加藤 和芳  
課長補佐(コミュニティ・情報担当) 橋本 秀和

【企画調整係】  
係長 鈴木 秀昭

企画政策課  
計画策定推進担当係長 堀野 結太  
主事 齋藤 彩香  
【コミュニティ推進係】  
係長(兼) 橋本 秀和  
主任 須田 瞳  
【複合施設整備係】  
係長(兼) 加藤 和芳  
技術担当係長(兼) 小関源四郎  
主事 小川 直也  
【情報係】  
係長 今野 友博  
主事 大滝さおり  
主事 岩澤 惇平

税務出納課  
課長補佐(納納・出納担当) 高橋 浩之  
課長補佐(納納担当) 本木 修  
會計管理者(兼) 課長 佐藤 順智  
【町民税係】  
係長(兼) 佐藤 順智  
主任 竹田 美紀  
主任 鎌倉 裕美  
主事 小川 詩乃  
主事 芳賀 景祐  
【資産税係】  
係長 高橋 真弘  
主事 児玉 聡太  
主事 新野 右京  
【収納係】  
係長 大滝 敏広  
主任 小笠原紀子  
主任(兼) 遠藤由可理  
【出納係】  
係長(兼) 本木 修  
主任 遠藤由可理

町民課  
課長 鈴木 克仁  
課長補佐 芳賀 和則

町民課  
【戸籍年金係】  
係長 橋本こずえ  
主任 川田 陽子  
主任 大塚 広子  
主事 佐藤 美咲  
主事 大嶋恵利歌  
主事 横山 悠里  
【国保医療係】  
係長 齋藤久美子  
主任 板垣 未夏  
主任 鑑 典子  
【新】主事 小形あゆみ  
【くらし環境係】  
係長(兼) 芳賀 和則  
主査 鈴木 直子  
主任 竹田雅紀子  
主事 酒井 駿吾  
【町民生活相談センター】  
センター長兼 鈴木 克仁  
センター次長兼 芳賀 和則

健康福祉課  
課長 長岡 聡  
課長補佐 衣袋 則子  
【福祉係】  
係長 田中由美子  
主任 黒澤 淳子  
主任 村上 久美  
主事 金田 竜也  
【新】保健師 横山 駿  
【子育て支援係】  
係長(兼) 衣袋 則子  
主任保育士 橋本三千子  
主事 高橋まどか  
【介護保険係】  
係長 片山 正弘  
主査 紺野久美子  
主任 五十嵐麻里子  
【健康推進係】  
係長 棚村 薫  
主任 菅原 陽子  
主任保健師 村上るみ子  
主任保健師 大木 陽子

健康福祉課  
課長 齋藤 重雄  
課長補佐(観光組織支援担当) 芳賀 敦子  
【商工振興係】  
係長 平井 正秋  
主任 村上 博之  
主事(兼) 小谷部 哲

健康福祉課  
保健師 結城 恵  
【地域包括支援センター係】  
係長 永沢 照美  
保健主査 海老名まゆみ  
主任 菅間 伸子  
保健師 奥村 柚果  
【新】保健師 棚村 薫  
主任保健師兼 村上るみ子  
保健師(兼) 大木 陽子  
【健康福祉センター】  
所長(兼) 高橋一二三  
次長(兼) 長岡 聡  
【地域包括支援センター】  
センター長兼 長岡 聡  
【子育て世代包括支援センター】  
センター長兼 長岡 聡

農林課  
課長 大木 健一  
課長補佐(併) 関 宏道  
【農業振興係】  
係長 高田 博  
主事 小谷部 哲  
主事 宝澤 悠太  
主事 橋本 大地  
【農村整備係】  
係長兼検査員 丹野 和彦  
主事 小形 峰樹  
主事 山口 顕  
【森林整備係】  
係長兼検査員 松下 貴洋  
主事 布川 和浩  
主事 羽田 峻

農林課  
課長 齋藤 重雄  
課長補佐(観光組織支援担当) 芳賀 敦子  
【商工振興係】  
係長 平井 正秋  
主任 村上 博之  
主事(兼) 小谷部 哲

商工観光課  
【観光係】  
係長 大瀧 勇祐  
主事 五十嵐安世  
【交流推進係】  
係長 菅原 保文  
主事 小林 葵

建設水道課  
課長(兼) 統括検査員 佐藤 雅志  
水道主幹(併) 樋口 浩  
課長補佐(建設担当) 菊地 智  
課長補佐(上下水道担当) 吉村 秀昭  
【管理係】  
係長(兼) 菊地 智  
主任 高橋 綾子  
主事 齋藤由加里  
【用地係】  
係長 村上 利晴  
主任 船山 一浩  
主任 竹田 智洋  
【土木係】  
係長兼検査員 小関源四郎  
主任技師 荒生 隼一  
技師 高橋 司  
業務技術員 川村 宗一  
運転手(再) 大滝 康博  
【都市計画係】  
係長 川部 茂樹  
主任技師(兼) 荒生 隼一  
【水道係】  
係長 高橋 眞澄  
主任 小口 豊仁  
主任 矢羽木 学  
【下水道係】  
係長(兼) 吉村 秀昭  
主任 大滝 眞実  
【下水道工務係】  
係長(兼) 小口 豊仁  
技師 菅 雅仁

商工観光課  
課長 齋藤 重雄  
課長補佐(観光組織支援担当) 芳賀 敦子  
【商工振興係】  
係長 平井 正秋  
主任 村上 博之  
主事(兼) 小谷部 哲



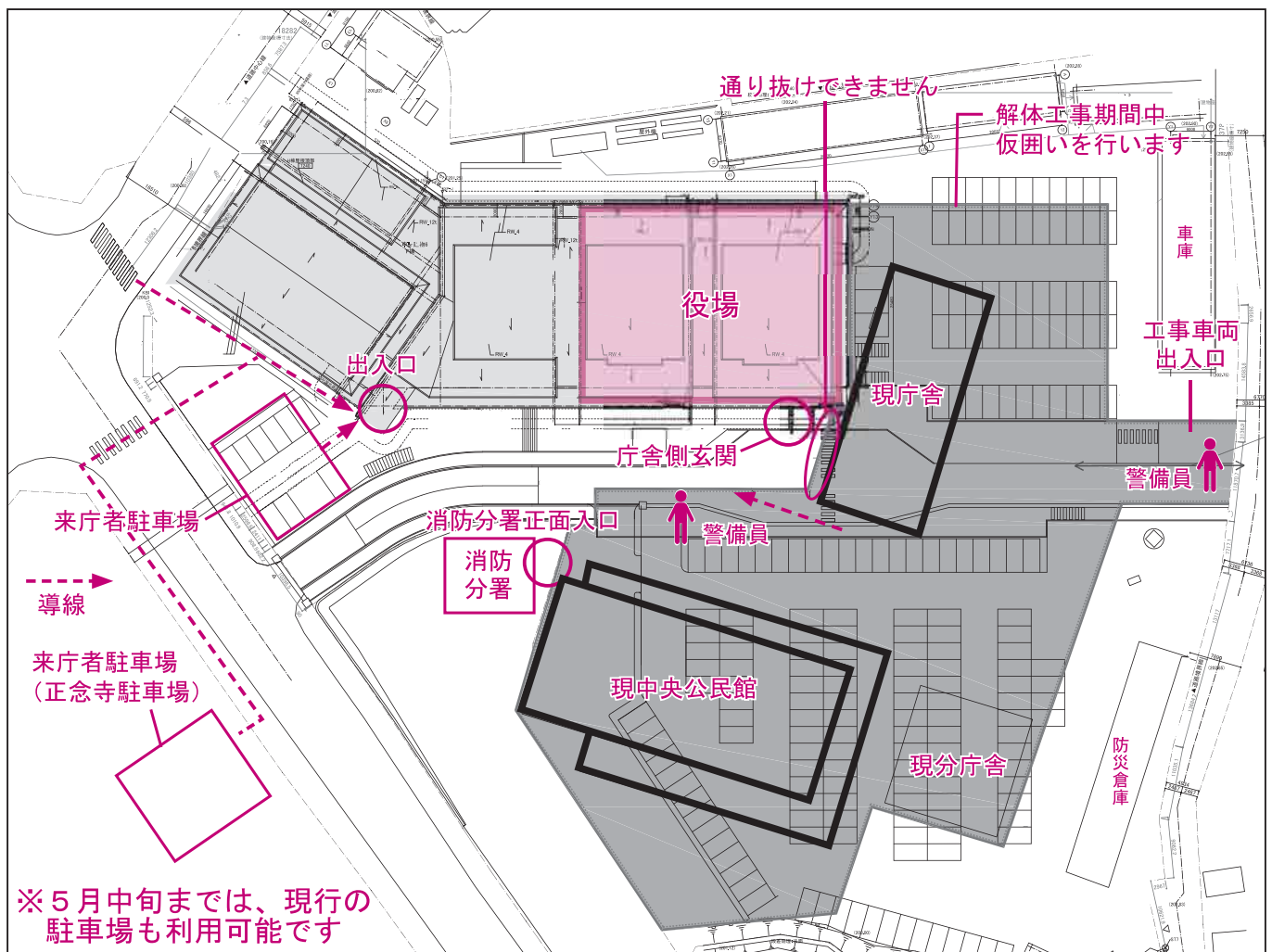
平成29年7月より着工した「白鷹町まちづくり複合施設等整備工事」は建築工事が完了し、新庁舎・中央公民館がオープンとなります。新施設は構造材から仕上げまで町産材をふんだんに活用し、木の温もりが感じられる親しみやすい施設となっています。

オープン  
5/7(火)

# 白鷹町まちづくり複合施設 (新庁舎・中央公民館)

## 解体工事期間中の 敷地内の利用について

5月中旬から旧役場庁舎・分庁舎、旧中央公民館の解体工事を実施し、解体工事後に新施設の駐車場整備を行います。解体工事期間中の敷地内の利用、臨時駐車場については下記のとおりとなります。また、解体工事終了後の駐車場整備期間中の敷地内の利用については、順次お知らせさせていただきます。工事期間中はご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



# 白鷹町立病院の診療体制

## ■常勤医師

事業管理者兼院長 高橋 一二三  
副 院 長 藤 島 丈  
副院長兼内科医長 柴田 裕次  
外 科 医 長 木 村 真五

### 受付時間

受付機…午前7時30分～11時30分

窓 口…午前8時30分～11時30分

※皮膚科は午後3時30分まで（午後からの診察になります）  
※救急医療は休日なども含めて24時間行っています。  
※医師は変更になることがあります。

## ■外来診療予定表

	月	火	水	木	金
内 科	高橋一二三	柴田 裕次	西山 悟史 (山大医師)	高橋一二三	和根崎真大 (山大医師)
内科内視鏡	柴田 裕次	牧野 直彦 (山大医師)	柴田 裕次	柴田 裕次	
外 科	浜崎 安純 (山大医師)	藤 島 丈	大泉 弘幸 (山大医師)	藤 島 丈	木 村 真五
整形外科	高野 満夫 (山大医師) 第2・4週		菅原 正登 (山大医師)		仁藤 敏哉 (山大医師) 第1・3・5週
婦 人 科		山大医師		提 誠司 (山大医師)	
皮 膚 科				荒木 勇太 (山大医師)	

### ●人間ドック（要予約）

半日コースと1日（終日）コースを行っています。

### ●レディース検診（要予約）

Aコース：乳がん検診（マンモグラフィー）・骨密度検査

Bコース：子宮がん検診、卵巣腫瘍検査

※日程・料金等詳細はお問い合わせください。

★ほかにも町等の委託を受け、各種検診や  
予防接種などを行っています。詳細はお  
問い合わせください。

### 【問い合わせ】

白鷹町立病院検診担当

☎ 85-2155（平日 8:30～17:15）

### GW（10連休中）診療について

外科・内科ともに5月2日(木)  
のみ通常どおり受診できます。





## 第3章 基本目標と施策の大綱

まちづくりの理念と将来像に基づき、4つの基本目標を定め、施策を展開していきます。

基本目標	施策の大綱	各施策
豊かな自然に包まれ、だれもが住みよく、安心・やすらぎを感じる「まち」づくり	①豊富な資源の管理と有効活用 ②持続可能な循環資源の利用 ③安心して暮らせるまちづくり ④雪に強く住み続けられる環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな森林の保全／魅力ある農村・農地をつくる／適正な土地利用／快適で潤いのある水環境</li> <li>・再生可能エネルギー利用の推進／環境・景観の保全／廃棄物処理を推進／環境美化推進</li> <li>・安心して暮らせる医療体制／思いやりのある福祉環境、健康づくりの推進／心、情報、交通のバリアフリー／サイバーセキュリティ</li> <li>・道路／居住環境・住宅整備／雪に強いまちづくり、防災、気候変動対応／既存建築ストックの有効活用</li> </ul>
夢を持ち郷土を愛する「ひと」づくり	①子育てしやすい環境づくり ②次世代の人材（財）育成 ③文化・スポーツ等を核とした地域活性化 ④新たな人の流れの形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て環境の充実・維持／安心して子どもを産み育てられる環境／白鷹の子どもを育成</li> <li>・地域・人を知る教育の推進／質の高い教育を推進／高等教育等の充実／次代の親育成</li> <li>・芸術文化、伝統芸能、スポーツ推進／生涯学習推進</li> <li>・U・I・Jターンを推進／交流推進／起業・就業支援／地方創生の推進</li> </ul>
地域資源を活かし、魅力と活力にあふれる「しごと」づくり	①白鷹らしい産業の振興 ②生産性向上に向けた環境整備 ③稼げる産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業（経営体の育成・確保、スマート農業の実現）／林業（成長産業化、新たな森林管理システムによる森林経営管理の集積・集約化）／商工業（事業承継、適切な新陳代謝の促進）／食×観光</li> <li>・安心できる労働環境／産業人材の育成／新たな産業の創出</li> <li>・若者が魅力を感じる産業づくり／豊かな資源を生かした特産品開発／6次産業化の推進</li> </ul>
地域の個性を磨き、「連携する(つながる)」まちづくり	※「まち」「ひと」「しごと」3側面をつなぐ取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特性を生かしたそれぞれの地域づくり／地域の担い手育成／コンパクト・プラス・ネットワーク／広域連携（定住自立圏等）</li> </ul>

「基本計画」策定プロセスで各施策に対する事業を具体化

## 第4章 基本構想の推進に向けて



- ①情報の共有と町民主体のまちづくり
- ②民間活力の活用と官民連携による新たな取組
- ③国、県、関係市町との連携

本文は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

【意見・問い合わせ】企画政策課企画調整係 ☎ 85-6123 [FAX]85-2128

[E-mail] kikaku@so.town.shirataka.yamagata.jp



# 第6次白鷹町総合計画

— 基本構想 —  
を策定しました

町では、今後のまちづくりの指針となる新たな総合計画の策定を進めています。総合計画は、「基本構想」、「基本計画」で構成されますが、平成30年度は、まちづくりの方向性を示す基本構想を策定しましたので、その概要をお知らせします。

基本構想の策定にあたっては、既の実施したまちづくりアンケートや、まちづくり座談会、各関係団体との意見交換、パブリックコメント、白鷹町まちづくり町民会議といった、幅広く町民の皆さんからの意見を頂戴して進めてきました。

平成31年度には、この基本構想の実現に向けた具体的な施策を記述する基本計画を策定する予定です。

## 第1部 序論

### ●計画期間

基本構想	平成32年度～平成41年度（10年間）
基本計画	前期：平成32年度～平成36年度（5年間）
	後期：平成37年度～平成41年度（5年間）

## 第2部 基本構想

### 第1章 まちづくりの理念

①住んでいる人が愛せるまちづくり

②安心で安全なまちづくり

③改革と自立のまちづくり

共創のまちづくり

#### 「共創のまちづくり」とは…

町民と行政がそれぞれの役割と責任の下で、相互の立場を尊重し、情報を共有しながら、対等な関係に立って協力していく「協働」の理念を踏まえ、多様な主体との連携により新たな価値を生み出し、創造、発展していくことをめざすものです。

### 第2章 将来像

#### 「人、そして地域がつながり 輝き続ける 潤いのまち」

知恵や技術、教育や文化など、脈々と地域に受け継がれてきた「歴史」は、先人の日々の営みの軌跡であり、人と地域とをつないできた恵みです。この受け継がれた遺産は、生き生きと働き生活する「人」や、豊かな「自然」と一体となって、未来へとひらかれた心豊かな「潤いのまち」を育んできたものです。

この心豊かな「潤い」を源流として、人と人、人と地域、そして地域と地域とが、交通インフラの整備や情報通信技術の発達により、地域内交流から国際交流まで多様な形でつながり、今までにない流れ、対流を生み出しています。この新たな対流を的確に捉え、地域外に住みながらこの地域に関わっていく関係人口の増加や、これまでにない広域的な市町村連携を促進しながら、町民一人一人が生き生きと活躍し輝く、未来につながるまちをめざします。



## 学びを伝え、共有する—— 青少年国際交流事業町民報告会を開催

3月20日、町産業センターにおいて青少年国際交流事業町民報告会が開催されました。

第1部の「報告会」では、交流事業に参加した白鷹中学校生8人と荒砥高校生3人が、初めての海外研修で感じたことや得たことを、英語を交えて発表。第2部の「シラタカみらいカフェ」生徒と大人のおしゃべりタイム」では、町青少年

育成町民会議のメンバーらと座を交え、和やかに歓談。海外から見て感じた白鷹町の良さや、町にもあれば良いと思うことなどを語り合いました。

生徒たちは「海外の文化に触れたことで日本や白鷹の良き文化を知り、日々の生活におけるありがたさを身に染みて感じた」と話し、一回り成長した姿を見せてくれました。

### 《生徒の声》

- ・ケアンズの海岸に誰でも利用可能なバーベキューセットが置いてあるように、白鷹にも気軽に集える場所がほしい。
- ・深山和紙製品をお土産に持って行ったが、和紙のようなものはケアンズにはない。白鷹の伝統工芸を残してほしい。
- ・合掌して「いただきます」をしたら、現地の小さい子が真似をした。日本の文化を伝えることも大事だと感じた。

### 《大人の声》

- ・ホストファミリー宅で食事をいただくとき、心の中で「いただきます」を言って食べたのとの話を聞き、いただきますの心が根付いているのだなと感じた。
- ・子どもたちの自信にあふれた目や、伝えようとする気持ちが伝わり、自信がついたのだと感じた。



緊張感を持ちながら研修に臨む新社会人たち

## 頑張れ！新社会人 ビジネスマナー学ぶフレッシュヤーズ研修会

新規学卒就職者の激励会及びビジネスマナーを学ぶ研修会が3月15日、パレス松風で行われました。

この日は、対象者33人が参加。佐藤町長が「就職は人生の大きな節目。さまざまな責任と向き合っていくながら、すばらしい社会人になってほしい」と激励しました。続く研修会では、

人材育成アカデミーローズレーン代表の黒田三佳さんが、社会人としての基本やマナーを指導。あいさつや姿勢、身だしなみなど、細かい部分まで互いにチェックし合った参加者は、社会人としての一歩を踏み出す前にもう一度、それぞれが気を引き締めている様子でした。

## つながり続けるハーモニー 白鷹町青少年少女合唱団が結成10周年を飾る

白鷹町青少年少女合唱団の結成10周年記念演奏会「第8回定期演奏会」が3月21日、町文化交流センターあゆむで開かれました。

同合唱団は「歌を通じて子どもたちの豊かな心を育むこと、子ども同士の交流の輪を広げること」を目的に平成20年に結成されました。結成10周年の節目に、合唱団OB・OGや女声

コーラスさくら、町出身ソプラノ歌手の文屋小百合さんたちとともに元気いっぱいの歌声を響かせた団員21人。馬場真結子さん（鮎貝小6年）が「皆さんの温かい気持ちをいただきながら発表できた。私たち合唱団をこれからもよろしくお願ひします」とあいさつすると、盛大な拍手が会場に鳴り響きました。



文屋小百合さん（左端）と美しいハーモニーを響かせる団員たち

## 地域おこしへの「新鮮力」 新たな協力隊に楊妍さんと大津大介さん

4月1日、地域おこし協力隊の委嘱状交付式が町長室で行われ、現隊員の三浦康さんに加え、新たに着任した楊妍さんと大津大介さんに佐藤町長より委嘱状が交付されました。

白鷹初の外国人の協力隊となった楊さんは、中国天津市の出身。今後、東京五輪白鷹町ホストタウン推進本部にて、中国について紹介するイベントの企画やジュニア選手の交流サポート

トなどを行っていきます。中山町出身で、レーザーとしての経歴を持つ大津さんは、これまで自動車関連の仕事に携わってきました。今後は鷹山地区において、主に農業振興に向けた活動を行っていきます。

また、これまで町観光協会を拠点に活動してきた三浦さんは、6月にオープンする新図書館に活動の場を移し、新たな形で地域おこし活動が続けていきます。



左から、2年目の三浦さんと新たに着任した楊さん、大津さん



佐藤町長に弁当箱を手渡しする大滝本部長

## 町内小学校等への寄付に感謝—— アルミ製弁当箱113個を寄贈

4月3日、JA山形おきたま農政対策白鷹地区本部（大滝権一本部長）によるアルミ製弁当箱贈呈式が町長室で行われ、町内小学校等の新入生113名分の弁当箱が寄贈されました。

これは「これからの白鷹

町を担う子ども達に、おいしいお米を食べてもらいたい」と毎年行われているものです。弁当箱は、入学式の日には各小学校の新入生の皆さんに贈られました。ありがとうございました。

## 活動をとおして見つけた白鷹の魅力—— 地域おこし協力隊が活動報告

地域おこし協力隊による活動報告会が3月23日、山峡紅の里で開かれました。

平成30年度は、4人の隊員が地域コミュニティや観光、文化財などに関わる地域おこし活動を行ってきました。報告会では、石井紀子さん、遠藤真弓さん、茅野唯さんの3人が、3年間の活動内容と今後の具体的な計画を発表。三浦康さんは、白鷹で撮りためてきた

写真をスライドショーで映し、外からの視点として町の魅力を伝えました。

また、報告会終了後には、3年間の任期を終えた石井さん、遠藤さん、茅野さんへ、感謝の気持ちを込めた花束が贈られました。今後、石井さんは町の文化財活用コーディネーター、遠藤さんと茅野さんはゲストハウス「暮らし no. 5 藤 mashi」の経営、三浦さんは引き続き地域おこし協力隊として町内で活動を続けていきます。



①ゲストハウスの概要を報告する遠藤さんと茅野さん ②白鷹町第1号の地域おこし協力隊である石井さん。隊員間のリーダー的な役割も担ってきた



# 平成31年度 住宅関連の施策

## □住宅耐震化促進事業

住宅の居住環境の質の向上と、経済の活性化を図ることを目的とした次の事業を実施します。

### ①住宅リフォーム総合支援事業

三世帯世帯、新婚、多子世帯、県外からの移住世帯、近居世帯など、「人口減少対策」に該当する世帯や、県産木材の利用・空き家の活用など、一定の要件を満たした世帯については一般分と比べ、補助率・補助限度額が引き上げとなります。

また、今年度から、移住者に対する支援を強化するため「移住+多子または新婚」世帯については、支援を拡充します。

#### ●三世帯世帯

3以上の世代が同居している世帯で、平成13年4月2日以降に出生した方と同居する世帯

#### ●新婚世帯

婚姻した日から1年以内の世帯

#### ●多子世帯

平成13年4月2日以降に出生した方が3人以上同居し、当該同居者とその父母または祖父母で構成される世帯

#### ●県外からの移住世帯

平成30年4月1日以降に県外から町内に転入した世帯員を含む世帯

#### ●近居世帯

平成30年4月1日以降に親世帯と子世帯の居所の直線距離が2km以下、または親世帯と子世帯の居所が同一小学校の通学区域内に住み替えた世帯。

※詳しくは下表参照。

### ②木造住宅耐震診断士派遣事業

昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅の耐震診断を実施します。

▷ 募集件数 先着3件

▷ 診断料 9,000円

《補強計画まで実施する場合》

▷ 作成料 13,000円

### ③木造住宅耐震改修事業

②で耐震診断を受けた住宅の所有者が耐震改修工事を行う場合、工事費の2分の1の金額（上限80万円）を補助します。

▷ 募集件数 先着2件

住宅リフォーム総合支援事業			
区分	一般型		移住型 (県外からの移住世帯)
	一般分	人口減少対策分 (三世帯、新婚、多子、近居世帯)	
対象工事	5要件(減災・部分補強、寒さ対策・断熱化、バリアフリー化、県産木材使用、克雪化)のいずれかを含む工事	5要件(一般分と同じ) ※なお、三世帯世帯による割増を受ける場合は居室の床面積の合計が10㎡以上増加する工事などの三世帯同居リフォーム工事を施工する必要があります。	5要件(一般分と同じ)
工事請負金額の下限	工事請負金額が50万円以上(税込)		
施工業者	県内業者(県内に本店・本社がある法人または事業者)であること		
申請者(施主)の要件	・白鷹町内に住所を有する者(補助金交付申請時には本町に住所を有しないが、平成31年度末までに本町に転入し、居住する者を含む) ・町税等の滞納がないこと ほか		
制度との併用	白鷹町商工会「町産材等木造建築推進事業」と併用ができます(※介護保険制度等との併用は不可)		
支援内容 (補助額)	現に居住する住宅		
	工事費の10%分(上限20万円)	工事費の20%分(上限30万円)	
	県産木材を3㎡以上使用する工事の場合は上限額が10万円引き上げとなります。		
	空き家		
	工事費の20%分(上限50万円)	工事費の30%分(上限60万円)	
	※売買で取得した空き家については、中古住宅診断が必要となります。 (中古住宅診断を受けていない場合、上限額が10万円引き下げとなります)		

※移住+多子・新婚世帯は、補助率・補助限度額ともに引き上げとなります。詳しくはお問い合わせください。

申請前に着工（事前着工）した場合は補助金の交付を受けられなくなりますので、事前にご相談ください。

【問い合わせ】建設水道課管理係 ☎85-6140



## □ すまいる住まい！ 若者定住サポート事業

人口の減少が進行する中、定住の意思を持つ若者世代の経済的な負担を軽減し、住宅の取得を促進することで定住人口の拡大を図ることを目的とした「すまいる住まい！若者定住サポート事業」を実施します。

※申請手続き等、詳細はお問い合わせください。

## □ 「すまいる！四季の郷」 定住促進プロジェクト事業

鮎貝四季の郷地内への定住を図り、地域の活性化を促進するため「すまいる！四季の郷定住促進プロジェクト事業」を昨年度に引き続き実施します。

自らの住宅建築のため、町が一般に販売する土地（四季の郷住宅用地）を購入した方に、補助金を交付します。

	すまいる住まい！若者定住サポート事業	「すまいる！四季の郷」定住促進プロジェクト
対 象	住宅（新築）	土地（四季の郷住宅用地）
事業内容	定住の意思を持ち、住宅の新築や新築建売住宅の購入を行う若者世帯、他市町村からの移住世帯に対する補助	町が一般に販売する土地（四季の郷住宅用地）を購入する方への補助
補助金額	◇若者世帯…60万円 （世帯員全員50歳未満の夫婦及び親と子の世帯） ◇他市町村からの移住世帯…100万円 （世帯主が50歳未満で世帯員全員が町内に転入する世帯） ・町内業者の場合30万円を加算します ※町税等の滞納がないことが要件となります ※中古住宅の場合は対象外となります	◇県外に住所を有する方…100万円 ◇白鷹町以外の県内の市町村に住所を有する方…70万円 ◇町内に住所を有する方…50万円
併用の可否	 併用可能 県外からの移住世帯で町内業者施工により家を新築した場合…土地・建物で最大230万円	

## 町産材等 木造建築推進事業

町内の森林資源の循環を促すため、新たに町産材等木造建築推進事業に取り組みます。

この事業は白鷹町商工会が事業主体となって行うもので、町内における木工事の受注促進と町産材利用拡大を図るとともに、地元関連業界の振興と経営基盤の強化、消費需要の拡大を目的として実施するものです。

【問い合わせ】

白鷹町商工会 ☎85-0055

区分	新築	増・改築、修繕等
対象物件	付属建物（車庫、作業所及び物置） ただし、町産材を利用する場合は住宅・店舗も可とする。	住宅、店舗、付属建物（車庫、作業所及び物置）
対象工事	全体工事費のうち、木工事が25%以上または100万円以上のこと	
対象工事金額の下限	30万円以上の対象工事	
施工業者	町内業者（白鷹町商工会員かつ町内に事業所があり、対象工事を施工できる法人または個人）であること	
申請者（施主）の要件	■白鷹町内に住所を有する者 ■町税等の滞納がないこと	
支援内容（補助額）	工事費	工事費の10%以内（上限10万円） ※白鷹町商工会が発行する商品券により給付
	町産材購入費	上限30万円
その他制度との併用	介護保険制度との併用は不可	



## ■ 森林の立木を伐採するときには 届出が必要ですよ

森林法により、立木を伐採するとき、造林が完了したときは各種届け出を提出することが義務づけられています。

森林の伐採及び伐採後の造林が適切に行われ、健全で豊かな森林をつくることのできるよう提出していただくものです。

● 対象 森林所有者や立木を買い受けた者など

※立木を伐採する者と伐採後の造林を行う者が異なる場合は、共同で提出します。

● 提出書類及び提出時期

《立木を伐採するとき》

『伐採及び伐採後の造林の届出書』を、伐採を始める90日から30日前に提出

《造林が完了したとき》

『伐採及び伐採後の造林に係る森林の状況報告書』を、造林を完了した日から30日以内に提出

※提出様式は、農林課森林整備係にお問い合わせください。

【問い合わせ】

農林課森林整備係

☎ 85-6125

## 「保安林」を伐採するときの注意

保安林とは、水源の<sup>かんよう</sup>涵養、土砂の崩壊その他の災害の防備、生活環境の保全・形成等、特定の公益目的を達成するため、農林水産大臣または都道府県知事により指定される森林です。

それぞれの目的に沿った森林の機能を確保するため、立木の伐採や土地の形質の変更等には、あらかじめ県の許可を受けなければなりません。

白鷹町内の保安林については、置賜総合支庁森林整備課にお問い合わせください。

【問い合わせ】

置賜総合支庁森林整備課

(治山林道担当) ☎0238-26-6064

平成31年度 /

## 白鷹町子ども芸術文化活動事業団体を募集します

青少年の健全育成と子どもたちの芸術文化活動への支援及び伝統文化の継承を推進していくため、さまざまな文化活動を行っている団体に対し、白鷹町芸術文化協会を通して補助金を交付します。

●対象（次の全てを満たす団体）

- (1)申請時点で設立後1年以上の活動実績があり、白鷹町に居住する子どもが常時2人以上の会員規模の団体（年度はじめから新規に活動を開始する団体はご相談ください。）
- (2)構成員の半数以上が、白鷹町に居住する子どもである団体
- (3)少なくとも月1回以上の練習（活動日）を定め、継続して運営している団体
- (4)芸術文化協会に加入し、将来の担い手として、協会の発展に寄与する団体（協会加入会費は無料）
- (5)国、県、及び町等の他の制度の補助金等の交付を受けていない団体

●対象となる経費

- ①報償費（講師謝金）②旅費（外部講師等の交通費実費等）③使用料及び借料（会場使用料、用具借料、衣装借料、町外発表会バス借上げ料等）④役務費（団体所有の用具の修理費、用具運搬代、切手代等）⑤需用費（消耗品費、印刷製本費等）

●補助金額 1団体5万円(下限)～10万円(上限)

●申請方法

「事業計画書」「収支予算書」などの所定の様式に必要事項を記入のうえ、持参または郵送してください。様式は事務局に備えてあるほか、町ホームページからもダウンロードできます。また、内容が把握できる同様の書類があれば、それをもって所定の様式に代えることができます。

●審査 教育委員会と芸術文化協会で行い、交付団体及び補助金額を決定します。

●募集締切 5月31日（金）必着

【申し込み・問い合わせ】白鷹町芸術文化協会事務局（教育委員会生涯学習・文化振興係）☎ 85-6146

## ■平成32年4月入学の皆さんへ ランドセルを贈呈します

小学校新入学を祝い、健やかな成長を祈り、ランドセル贈呈事業を実施します。

●対象 平成31年5月1日現在

白鷹町に住所を有し、かつ次のいずれかの要件を満たす方

- ①平成32年4月に町内小学校へ入学予定の方  
②平成32年4月に県内特別支援学校の小学部に入學予定の方

●申請者 対象者の保護者

●ランドセル概要

▽サイズ：A4フラットファイ  
ルサイズ対応

▽色：8種類程度

※日程や申請方法など、詳しくは今後保育園等を通じて年長児へ配付されるチラシでご確認ください。

【問い合わせ】

教育委員会学校教育係

☎85-6144

## ■総務大臣から行政相談員に

### 大村奈保子さんと田中恵治さん

「困ったら一人で悩まず行政相談」

このたび、平成31年4月1日付けで、総務大臣から大村奈保子さん（鮎貝・新任）と田中恵治さん（畔藤・再任）が白鷹町担当の行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、国の行政機関、独立行政法人、特殊法人、県や町の業務など、行政機関の業務に対する苦情、要望・意

見等の相談を住民の皆様より受け、相手機関との間に立って、相手機関の自主的な改善が促されるよう働きかける仕事をしています。

行政相談に関するお問い合わせは、総務省山形行政監視行政相談センター（☎0231-63213113）まで。

ふるさと

白鷹町で一生に一度の思い出を

## 平成31年度白鷹町成人式

今年度の成人式を次のとおり開催します。

対象の方には6月にあらためてご案内します。郷土を離れている皆さんには、ご家族の方から早めに日程をお知らせください。

- いつ 8月15日（木）午前10時～
- どこで 産業センター（パワーセンター白鷹）
- 対象 平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれの方

※平成25年度東中学校・西中学校卒業者と、平成31年6月1日現在で白鷹町に住民登録されている平成10年度生まれの方には、詳細を往復はがきでご案内します。

## 「成人祭」実行委員を募集します

成人式の後には、久しぶりに再会する友人や恩師と語らう「成人祭」が開催されます。

「成人祭」は、成人者の皆さんで構成する実行委員会が自ら企画運営を行います。

現在、実行委員を募集していますので、思い出に残る「成人祭」になるよう、ぜひご応募ください。

●申込締切 5月10日（金）

【申し込み・問い合わせ】

教育委員会生涯学習・文化振興係

☎85-6146

みんなで忘れられない  
思い出をつくろう！





## ■白鷹町子育て支援センター「にこぽーと」 休館日の変更について

ゴールデンウィーク期間「4月27日(土)～5月6日(月)」は次のように開館していません。

### 《休館日の変更》

今年度から8月13日～16日、12月29日～30日を開館します

●開館日 4月28日(日)・29日(月)・30日(火)・5月1日(水)・2日(木)・6日(月)

ので、ご利用ください。

### ●利用時間

・午前9時30分～昼12時  
・午後1時～3時30分

月3日

### 【問い合わせ】

子育て支援センター「にこぽーと」 ☎8710083

### ●利用料 無料

※必ず保護者が一緒に来館し、見

### 【託児サービス】

## ■白鷹町ファミリー・サポート・センター

会員組織による会員相互の子育て援助活動です。「子どもを預かってくれる人がいない」「仕事を休めない」などという方が利用できます。

育児をお願いしたい方(利用会員)に対し、子育てを応援できる方(協力会員)が子どもを預かり、子育てを支援します。

### ●利用料金等

・平日 午前7時～午後7時  
1時間600円

・土日祝日 午前7時～午後7時  
1時間700円(利用時間に

応じて町助成があります。例えば、4時間利用の場合は1200円の助成 など)

※利用には事前の会員登録が必要

です。詳しくは子育て支援センター「にこぽーと」にお

問い合わせください。

### 【問い合わせ】

子育て支援センター「にこぽーと」 ☎8710083

(平日8時30分～17時00分)

平成31年度

## 白鷹町結婚新生活支援補助金 **最大40万円!**

新たに夫婦となられたお二人の新しい生活を応援するため、町内で新婚生活を始める方を対象に家賃や引っ越し費用などを助成します。

### ●対象(次の①～⑥のすべてを満たす方)

- ①婚姻の時点で夫婦ともに満34歳以下であること
- ②夫婦の前年所得額の合計が340万円未満であること
- ※貸与型奨学金を返済している場合は、返済額を所得額から控除します。
- ※婚姻を機に夫婦の双方または一方が離職し、申請時に無職の者は「所得なし」として算出します。
- ③平成31年1月1日以降に婚姻届を提出し、白鷹町に住民票があること
- ④夫婦ともに暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に規定する暴力団員等でないこと
- ⑤夫婦ともに住民税等の滞納がないこと

⑥他の公的制度による家賃補助等を受けていないこと

### ●助成対象となる費用

新婚世帯が町内で住宅を賃借・購入するための費用及び引っ越し費用(平成31年1月1日以降に生じた住居費(※)及び引っ越し費用(※)の合計額)

※住居費…住宅の賃料、敷金、礼金、共益費、仲介手数料及び購入費

※引っ越し費用…新婚世帯が新居へ引っ越しをするために引っ越し業者または運送業者へ支払う費用

●補助金額 最大40万円

●申請期間 平成32年2月末日まで

### 【問い合わせ】

健康福祉課子育て支援係

☎86-0212

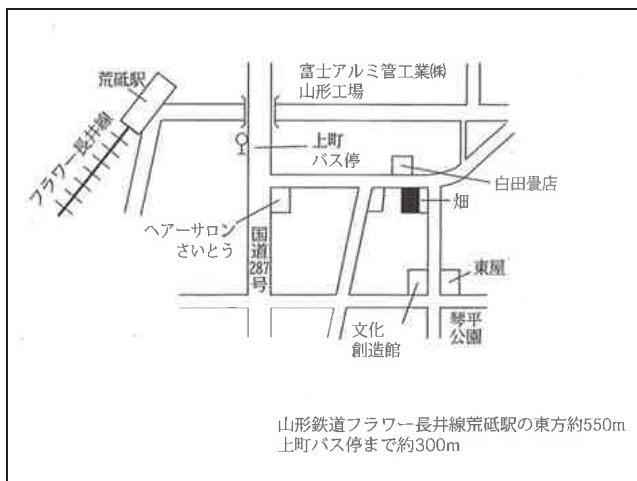


## 平成31年 地価公示の結果について

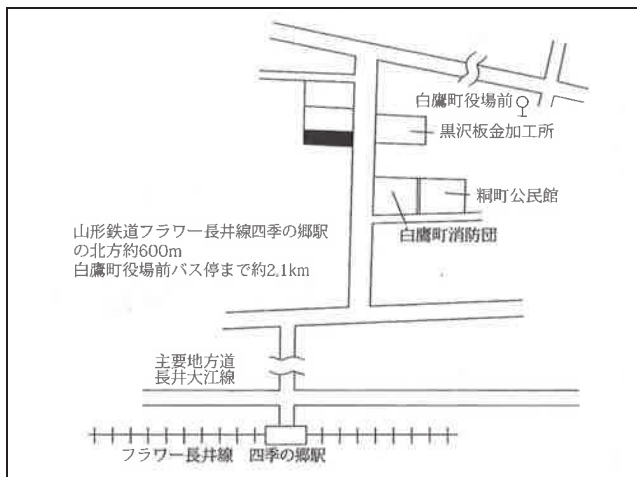
【問い合わせ】企画政策課企画調整係 ☎ 85-6123

3月20日、国土交通省から平成31年地価公示結果が公表されました。

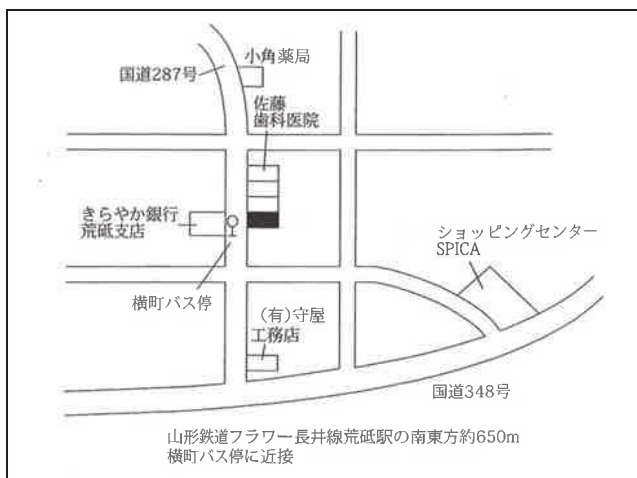
本町に関するものは、左のとおりです。



白鷹 - 1	大字荒砥乙字出来町東958番	29年	30年	31年
		14,700円 (▲1.3)	14,500円 (▲1.4)	14,300円 (▲1.4)



白鷹 - 2	大字鮎貝字桐町二2406番1	29年	30年	31年
		9,060円 (▲1.9)	8,890円 (▲1.9)	8,740円 (▲1.7)



白鷹 5-1	大字荒砥乙字横町1014番(芳賀輪店)	29年	30年	31年
		21,500円 (▲2.3)	21,000円 (▲2.3)	20,500円 (▲2.4)

注) 価格は、1平方メートルあたりの価格を過去3年分について表しています。また、( ) 内の数字は、対前年変動率(%)です。「▲」は減少を表しています。

### “地価公示”とは

地価公示法の規定に基づき実施するもので、県内の都市計画区域内で標準的な使われ方をしている土地(以下「標準地」)を選び、その適正な土地価格を公表するものです。

土地を売買する際の目安にさせていただくもので、国や地方公共団体などが公共用地等を買収する場合の基準ともなるほか、適正な地価の形成に大きな役割を果たしています。

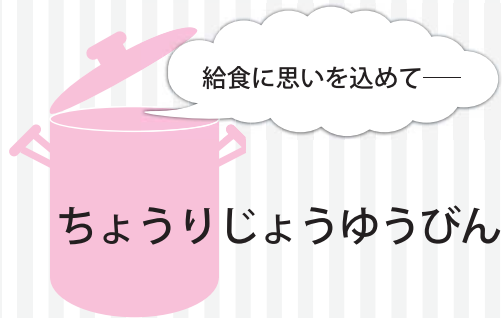
### 土地を売買するときは、 まず地価公示価格を調べましょう

売買の対象となる土地の条件(土地の形状、道路の条件、最寄駅からの距離、上下水道の整備状況など)を標準地と比較すれば、おおよその適正な価格がわかります。地価公示結果は役場で簡単に閲覧できますので、土地売買のときには、まず地価公示価格をお調べください。標準地は皆さんの身近なところにあります。

なお、地価公示価格は1月1日現在の価格ですので、その後の地価動向も考慮する必要があります。

■ 対前年変動率 (単位: %)		
	住宅地	商業地
白鷹町平均	▲1.6	▲2.4
山形県平均	▲0.1	▲0.9
全国平均	0.6	2.8





— おらほの食材 —

米・くきたち・小松菜・キャベツ・  
きゅうり・いちご・打ち豆・納豆・  
みそ 等

新年度の給食が始まります。小学校に入学してくる子どもたちは、給食を楽しみにしてくれているでしょうか？4月10～15日にかけて、順次各小学校の1年生も給食を食べ始めます。調理場から子どもたちに「入学・進学おめでとう」の気持ちが届くように、心をこめて給食を作ります。ここにこ笑顔になってもらえればうれしいです。4月は、くきたちやいちごなど白鷹町の春の味を届けます。今年度もたくさんの方々にご協力いただきながら、できる限り多くの地場産物を使い、安全安心でおいしい給食を作ります。ご理解とご協力をお願いいたします。

### 3月の「町長交際費」と「町長の主な動静」

問 総務課総務係 ☎85-6120

#### ●町長交際費

支出日	区分	支出額	内 容
3月1日	香典	20,000円	元教育長弔慰金
	香典	10,000円	元職員弔慰金
3月8日	御祝	3,000円	大黒舞交流会
3月11日	御祝	3,000円	白鷹町種子生産組合通常総会
3月15日	献花	15,000円	元教育長弔慰生花
	御祝	1,650円	愛菜館出荷組合通常総会

支出日	区分	支出額	内 容
3月20日	御祝	3,000円	米沢牛振興部会白鷹支部通常総会並びに牛魂祭
3月22日	香典	10,000円	元職員弔慰金
3月28日	香典	10,000円	元職員弔慰金
3月29日	贈答品	3,500円	重要事業要望
	贈答品	3,780円	町の特産品PR
	計	82,930円	

#### ●主な動静

月 日	行 事 名
3月1日	白鷹高等専修学校卒業証書授与式
	介護認定審査会合同会議
3月3日	荒砥高等学校卒業証書授与式
3月5日	第2回白鷹町議会定例会（初日・本会議）
	まちづくり複合施設等整備特別委員会
3月6日	議会運営委員会
	第2回白鷹町議会定例会（2日目・本会議）
	予算特別委員会（補正予算）
3月7日	総務厚生常任委員会
3月8日	産建文教常任委員会
3月10日	大黒舞交流会
3月11日	平成30年度第4回白鷹町振興審議会
	白鷹町医師懇談会
3月12日	予算特別委員会（新年度予算審議）
3月13日	予算特別委員会（新年度予算審議）

月 日	行 事 名
3月15日	平成31年春新規学卒就職者激励会及びフレッシュヤーズ研修会
	全員協議会
	議会運営委員会
	第2回白鷹町議会定例会（最終日・本会議）
3月16日	白鷹中学校卒業証書授与式
3月18日	蚕桑小学校卒業証書授与式
3月20日	十王財産区管理会財産管理委員当選証書付与式
	白鷹町産業振興戦略会議
	2020年東京オリンピック・パラリンピック白鷹町ホストタウン推進本部第2回総会
	白鷹・朝日・大江広域観光推進協議会総会
3月22日	平成30年度第5回白鷹町振興審議会
3月23日	地域おこし協力隊活動報告会
3月25日	ホストタウン交流事業中国訪問 ～28日（中国）
3月29日	地域おこし協力隊退任式
	退職者辞令交付式

# 地域おこし協力隊通信

第37回

「3年間ありがとうございました！  
これからもよろしくお願いします」

鷹山地区での活動終了！

地域おこし協力隊 茅野 唯

3月いっぱいまで協力隊の任期満了となり、卒業となりました。この町に来て、本当にたくさんの人と出会うことができました。たくさんの生きる術を学ぶことができました。山形弁を聞き取ることができるようになりました。郷土料理もたくさん食べさせていただきました。この3年間、白鷹町で過ごしてきた、ここでの暮らしは豊かなものがあふれているなあと感じました。この町だからこそできる暮らし、この町だからこそ出会える人々。この3年間で得



ぜひ蒨に遊びに来てくださいね！

たものをこれからも大切にしていきたいと思います。鷹山地区コミュニティセンターの皆様をはじめ、区長さん方、鷹山地区の皆様、役場の担当の方々、皆様のおかげで3年間無事に活動ができました。この春からは、「くらし noie 族 mabushi」を運営していきます。地域の方にもたくさん助けていただきながら、私たちが何かお役に立てるように、まずはここで生きていけるように頑張っていきたいと思います。この3年間、本当にありがとうございました。そして、これからもどうぞよろしくお願いします。

## 町報川柳 — 感 —

宿願の賜杯を抱きて感無量	坂戸市 安達 功
夕焼けに感謝し明日の無事祈る	長井市 安部ありな
感無量バージンロードを行く娘	高岡 安部 健一
非常事態感情高ぶる国と国	山口 石川與次衛門
何事も感謝で綴る我が人生	荒砥乙 五十公野春己
女房で浮かぶ言葉は「感謝」のみ	鮎貝 植木 英夫
平成や笑って泣いて感無量	浅立 梅津 太一
義父の古い感謝の心が介助の手	浅立 梅津美千子
朝昼晩感謝かんしゃで生きて居る	世田谷区 遠藤 八重
与えられし食事作りに感謝する	荒砥乙 木口 とよ
今日の無事親に感謝し床につく	菖蒲 小関 弘
爺ちゃんのおぐらの窪みの安心感	鮎貝 佐藤 幸子
働らける感謝の心ありがたき	鮎貝 神保 玲子
感心とさげぶ老人賢こいな	長井市 鈴木 トミ
朝日岳暫し眺めつ感涙す	荒砥甲 鈴木美貴子
ただ感謝今あることにまず感謝	高玉 高橋 朝子
感激の娘にも病は情も無し	荒砥乙 土谷 灯一
ありがとう家族の仲でも忘れない	箕和田 土屋 平敏
我が子より肩を流されご苦労さん	箕和田 土屋 敏子
物忘れそれも感じず我は今日も行く	広野 新野智耶子
苔むす城に柔らかな日ざし春の感	高玉 橋本つね子
方便でついた嘘にも感謝され	荒砥乙 保科 努
亡き父母の子育て上手に感謝する	十王 松野いせ子
九十を無事に向かえて感謝する	ふじみ野 村上 桂造
無骨者感謝の言葉照れ臭い	十王 守谷 勝助
感謝する卒業のない趣味の道	十王 守谷 三郎
巣立ち行く孫の姿に我の年感じ	山口 渡部喜美子

次回「町」四月二十五日まで／「民」五月二十五日まで（※作品には、ふりがなを振ってください）  
白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛

# あおり運転禁止!!

相手の自動車に激しく接近し、もっと早く走るように挑発、妨害するような「あおり運転」等は大変危険です。



全国的には、相手車両から極端に接近されたり、前に割り込まれる「あおり運転」等による交通死亡事故も発生しています。運転者は、「思いやり、ゆずり合い」の気持ちを持って運転しましょう。走行中に「あおり運転」等を受けた場合は、「追突事故の恐れがない」「駐車帯等の安全な場所」に避難し、車からは絶対に出ないですぐに110番通報してください。

## 悪質・危険な運転の取り締まり強化! /

「あおり運転」等の態様(例)	違反の種別
前方の自動車に激しく接近し、もっと早く走るように挑発する	車間距離保持義務違反
危険防止を理由としない、不必要なブレーキ	急ブレーキ禁止違反
後方から進行してくる車両等が急ブレーキや急ハンドルで避けなければならなくなるような進路変更を行う	進路変更禁止違反
車体を極めて接近させる幅寄せ行為を行う	安全運転義務違反 初心運転者等保護義務違反

### 春の地域安全運動

【期間】 4月中旬から5月上旬

**運動の重点**

- ① 空き巣等侵入盗の防止
- ② 特殊詐欺・悪質商法等の被害防止
- ③ 自転車・オートバイなど乗り物盗の防止
- ④ 子ども・女性を対象とした各種犯罪の防止
- ⑤ 少年非行の防止

春の開花期には、解放的な気分になるとともに、行楽シーズンや入学時期を迎えて、空き巣などの侵入犯罪の被害や少年非行が懸念されます。さらに、特殊詐欺や悪質商法事犯、児童生徒に対する声かけ事案も依然として後を絶たない状況にあることから、防犯意識の高揚を図り、各種犯罪の防止に努めましょう。

地域  
ぐるみで

### 登下校の子ども達を守りましょう!

白鷹町防犯協会は、各地区コミュニティセンターの車を青色防犯パトロール車に登録して、青色回転灯を点灯した「コミセン青パト」で、下校時間帯に防犯パトロールを行ない、子ども達の安全を見守っています。

残念

### 山形県は自宅に無施錠率全国ワースト1位…

- 《なぜ戸締りしないのか?》
- ・うちの近所は安心だから  
→住宅地、農村問わずに被害が発生!
  - ・うちに盗まれるものは無い  
→逃げる犯人から危害を加えられます。
  - ・家に誰かが居るので大丈夫  
→就寝中に被害にあうケースもあります。自宅を留守にするときや就寝時は、玄関・窓・勝手口すべてにカギをかけましょう。



参加者募集！  
男性限定！

# 元気わくわく教室 を開催します

男性限定の体操教室を開催します。忙しくて週1回は参加できない、でも介護予防体操と認知症予防に取り組みたい男性の方、ぜひ参加してください。

- 対象 65歳以上の男性の方（支援や介護が必要のない方）
  - 場所 健康福祉センター すこやかホール
  - 期日  
4月16日（火）・5月14日（火）・6月18日（火）  
7月16日（火）・8月20日（火）・9月17日（火）  
10月15日（火）・11月19日（火）・12月17日（火）  
平成32年1月14日（火）・2月7日（金）・21日（金）  
3月3日（火）・17（火）
  - 時間 午後1時30分～3時
  - 講師 白鷹町総合型地域スポーツクラブ  
ゆめすぼしらたか「RO\*KU」
  - 利用料金 1回200円（送迎はありません。）
- 【申し込み・問い合わせ】  
健康福祉課地域包括支援センター係 ☎86-0112



認知症・介護に関するご相談は  
地域包括支援センター ☎86-0112

いつもまでも若々しい  
メンズを目指そう！



【申し込み・問い合わせ】健康福祉課地域包括支援センター係 ☎86-0112

白鷹町総合型地域  
スポーツクラブ通信

RO\*KUを楽しもう♪

Vol.82

- 新年度各教室がスタートします。
- ◎走りっかクラブ  
走ることを通して楽しく健康なカラダを作りましょう！  
活動日 毎週月・水曜日  
午後6時30分  
場所 白鷹町武道館  
対象 4年生以上どなたでも  
（3年生以下は事前にご相談ください。）
  - ◎楽笑けんこう教室  
ストレッチや軽い筋トレなど、毎週の定期的な運動で健康なカラダづくりを目指します。  
毎週 火曜日 午前10時  
場所 白鷹町武道館  
対象 大人、シニア向け
  - ◎はじめての  
リラゲゼーションヨガ  
ヨガをやったことがない方、体力に自信のない方でも安心してご参加いただけます。  
毎月第2、4木曜日  
午後7時30分  
場所 白鷹町武道館  
対象 大人、シニア向け
  - ◎セルフ  
コンデションング教室  
ストレッチポールを使いながら身体の調子を整えます。  
毎月第1、3木曜日  
午後7時30分  
場所 白鷹町武道館  
対象 大人、シニア向け



- ◎座禅教室&ストレッチ  
平日の夜のひと時、ゆったりした中で自分と向き合ってみませんか  
毎月第2、4木曜日  
午後7時30分  
場所 金鐘寺（荒砥）  
対象 大人、シニア向け
  - ◎セルフ整体教室  
年齢に関係なく自ら体を整える楽しさをお伝えします。  
毎週金曜日 午前10時  
場所 白鷹町武道館  
対象 大人、シニア向け
  - ◎KOBASU体幹☆バランス  
トレーニング  
柔軟性、安定性、バランス、運動性を高める新しい体幹トレーニングです。  
ブレないカラダで運動能力UP・ケガ予防に効果大！  
毎週水曜日 午後7時  
場所 白鷹町武道館  
対象 中学生以上（大人も可）
- 問い合わせ・申し込みは  
すべて事務局まで♪



白鷹町総合型地域スポーツクラブ  
ゆめスポしらたか  
「RO\*KU」会長 岡田 明  
(事務局：白鷹町武道館内)  
tel.87-8988  
E-mail rokku@sgic.jp  
ホームページ  
「ゆめスポ  
しらたか」  
で検索。または、

5月

## デマンドタクシー 運行・予約受付カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	11
⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	18
⑰	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	25
⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	

※通常のタクシーとは異なり、乗り合いのタクシーのため出発時間や到着時間に幅が生じます。時間に余裕をもってご利用ください。

●運行日 毎週月～金曜日

●予約受付日 日～金曜日（丸印の日）

※利用する際は、前日までご予約ください。

ただし、当日午後1時以降の便を利用する場合は、当日午前9～11時まで予約すれば利用可能です。

●受付時間 午前9時～午後5時

●利用料金 1回500円（未就学児無料）

※障がい者手帳の掲示で1回250円

運転経歴証明書の提示で1回300円

⇒運転経歴証明書の発行については、長井警察署（☎84-0110）にお問い合わせください。

☆65歳以上で運転免許証を自主返納された方には、利用回数券10冊（100円×11枚つづり）を交付

※詳しくは町民課くらし環境係（☎85-6131）まで

## デマンドタクシー予約センター ☎85-0365

今場所を振り返って  
（白鷹山のコメント）

今場所、途中で左足関節脱臼骨折という怪我をしまして、いざ心配かけましたが、これで終わるつもりはありません。しっかりと治療に専念して、復帰した時には一回り強くなった姿を見せたいと思います。

東十両3枚目	15日目	14日目	13日目	12日目	11日目	10日目	9日目	8日目	7日目	6日目	5日目	4日目	3日目	2日目	1日目	取組	星取	決まり手	
3勝7敗5休						■	●	○	○	●	○	●	●	●	●	●	●	●	下手投げ
							不戦	下手投げ	突き落とし	送り出し	押し倒し	寄り切り	寄り切り	上手投げ	下手投げ				

大相撲三月場所（3月10～24日）



怪我を乗り越え  
さらなる強さを

はくぶらぎん  
白鷹山情報

広告

## 看護師・准看護師・看護補助者・事務員 募集

小児科・内科・精神科  
児童精神科・老年精神科  
神経内科・リハビリテーション科

医療法人 杏山会



吉川記念病院

お問い合わせ：吉川記念病院 人事担当までお電話ください

- 吉川記念病院では、看護師さん、准看護師さん、看護補助者さん、事務員さんを募集しています。看護補助者、事務員さんは、未経験者、資格の無い方でも大歓迎です。
- 准看護師の資格をお持ちの方で看護師を目指している方や看護学校及び准看護師学校へ入学希望の方、当病院の修学資金制度を利用してみませんか



☎ 0238-87-8000

# 第2次白鷹町健康増進計画 元気ニコニコしらたか21

## GENKINIKONIKOSHIRATAKA 21

【問い合わせ】健康福祉課健康推進係 ☎ 86-0210

### 抗体検査・予防接種を受けて/ 「風しん」を 予防しましょう

#### 1. クーポン券が届く

対象：昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性  
※昭和37年4月2日～昭和47年4月1日生まれの男性には来年度以降案内予定ですが、早めに受けたい方へはクーポン券を交付しますので、お問い合わせください。

#### 2. 抗体検査（血液検査）を受ける

次の①、②いずれかの方法で受けます。  
①職場等の健診のときに一緒に受ける  
②医療機関で受ける  
※必ずクーポン券及び身分証明書（免許証等）を持参してください。

#### 3. 予防接種を受ける

・抗体検査の結果を確認し、**抗体がない場合には**なるべく早く予防接種をしましょう。  
・医療機関に予約をし、風しんの予防接種を受ける。  
※必ずクーポン券と抗体検査の結果が記入された受診票、身分証明書（免許証等）を持参してください。

風しんは、患者の飛まつ（唾液を含んだしぶきなど）により感染し、発しんや発熱、リンパ節の腫れなどの症状がでます。潜伏期間は感染後2～3週間で、発しん出現の1週間前後は、ほかの人に感染させる可能性があります。妊娠初期の妊婦が感染すると、赤ちゃんに障がいが生じる可能性があり、妊娠中の方やその周囲にいる方は、特に注意が必要です。

#### 《町で行っている風しん予防》

- 子ども >> 1歳及び年長児を対象に、定期予防接種（国で定める予防接種）を実施
- 妊婦 >> 妊娠を希望している24～50歳の女性とその家族、妊婦の家族を対象に抗体検査と予防接種を無料で実施

NEW!

予防接種法の改正により、平成34年3月31日までの3年間に限り、**昭和37年4月2日～昭和54年4月1日の間に生まれた男性は、風しんの抗体検査と定期接種（国で定める予防接種）の対象となります。**

対象となった方は、今まで公的な予防接種の機会がなく、風しんの抗体が低い可能性があります。この機会に風しんの抗体検査を受け、抗体がない場合には予防接種を受けましょう。なお、検査や接種費用は無料です。

#### 妊娠から出産・子育てをサポート！

### あか 母子手帳アプリ 「紅ほっぺ」配信スタート

妊娠・出産・子育ての記録や予防接種のスケジュール管理、町からのお知らせやイベント情報の取得などができるスマートフォンアプリを配信します。母子健康手帳と合わせて、子育てのひとつのツールとしてぜひご活用ください。※インストールの方法などの詳細は町報5月号に掲載します。

問い合わせ：子育て世代包括支援センター（健康福祉課健康推進係内）☎ 86-0210



5月から！

子育て情報  
配信

子どもの  
成長記録

予防接種の  
管理機能

家族で  
子育てデータ  
を共有





## GW(10連休中)の業務のおしらせ

### [戸籍届出について]

新庁舎への移転作業に伴い、4月27日(土)～5月6日(月)までの戸籍届出は次のとおりになります。ご協力よろしくお願いします。

- ▷ 午前8時30分～午後5時00分…中央公民館事務室
- ▷ 午後5時00分以降…消防署白鷹分署

【問い合わせ】町民課戸籍年金係 ☎85-6129

### [ごみ収集について]

ごみ収集は、お住まいの地域によって異なりますので、ごみの日カレンダーでご確認ください。

※5月2日(木)は、長井クリーンセンターで直接搬入を受付けています。

【問い合わせ】

町民課くらし環境係 ☎85-6131



▲2019年度  
ごみの日カレンダー

【問い合わせ】  
本林森カフェ・B&B  
☎87-0033

長井高校吹奏楽部  
定期演奏会のご案内

いつ 5月6日(月・祝)  
午後1時開場/1時30分開演  
どこで シェルターななよう  
ホール  
曲目 ミュージカル「エリザベート」よりもののけ姫セレクション ほか

## 募集

●入場料 小学生以上300円  
※一部を寄附金とします。  
【問い合わせ】  
県立長井高等学校 戎谷  
☎84-1660

スマホ・タブレット勉強に参加しませんか?  
スマホ・タブレット勉強会(サークル)をはじめます。「ス

マホを持っているけど、使い方に不安がある」「決まったことしかできない、もっと使いこなしたい」「近くに操作方法などを聞ける人がいない」「時代に乗り遅れないでなんとかついていきたい」など、一緒に楽しく勉強したいシニアの方お待ちしています。

●開催日 毎月1回(基本第2水曜日9時30分～12時予定)  
※初回5月8日(水)予定

●会場 白鷹町産業センター  
●会費 6カ月分 3000円(会議室代・資料代の実費)  
※単発講座ではありません。  
※半年単位で継続の有無をご確認させて頂きます。  
※スマホはご自身のものを使用いたします

●募集人数 10名程度  
※申込者多数の場合は、抽選になる場合があります。

【申し込み・問い合わせ】  
白鷹町総合情報センター  
☎86-0151

子育て支援住宅  
入居者を募集します  
所在地 白鷹町大字鮎貝73

41番地  
●募集戸数 1戸(白鷹町外在住者向け)  
●間取り 2LDK(寝室2部屋+リビングダイニングキッチン+浴室)  
●家賃  
・2子までを扶養する世帯…3万5000円  
・3子以上を扶養する世帯…3万円  
●敷金 家賃の3カ月分  
●入居資格 白鷹町以外にお住まいの方で、次の条件を満たす方  
①子を持つ夫婦世帯で、お子さんが現在小学校就学前であること(1人以上)  
②公営住宅法で定める基準に準じ、世帯の月額所得の合計が31万3000円を超えないこと  
③自らが居住するために住宅を必要としていること  
④市町村税を滞納していないこと  
⑤暴力団関係者ではないこと  
●期限付入所 1番下のお子さんが小学校を卒業する年の3月31日まで入居できます。  
●募集期間 4月18日(木)～30日(火)午後5時まで  
※土日祝日を除く

●入居者の決定 5月中旬(申込者多数の場合は抽選により決定します)  
●入居可能日 5月下旬  
●申し込み 平成29年分、30年の源泉徴収票の写し、住民票謄本、入居予定者全員の最新の所得課税証明書、市町村民税納税証明書等を準備のうえ、建設水道課管理係までお申し込みください。  
【申し込み・問い合わせ】  
建設水道課管理係  
☎85-6140

### 広告

お仏前用  
お食事サービス

大切な方のご法要

あゆ茶屋  
あゆ茶屋のお茶席  
あゆ茶屋のお食事サービス

あゆ定食

ご予算は、御相談下さい。

道の駅白鷹やな公園 あゆ茶屋  
TEL 0238-85-5577

情報アラカルト  
Information

インフォメーション

催し

第28回おかえりなさい  
コンサートのご案内

みんなでつくる福祉コンサート

いつ 5月19日(日)

午後1時開場/1時30分開演

どこで 蚕桑地区コミュニティ

イセンター

出演 野川みどり(白鷹町出身)、桃色ハーモニ、白鷹

陽光学園、こぶし一座、白鷹

うたう会、ノーサイド

料金 前売券 500円

当日券 600円

前売券取扱所 はなせんか

(スピカ内)、ブティックタカ

ノ、ヤマシチ鈴木商店、白鷹町社会福祉協議会、薫風の家  
主催 おかえりなさいコンサート実行委員会

その他 障がい福祉サービス事業所のバザーがあります。手話通訳・要約筆記のサービスがあります。

【問い合わせ】

おかえりなさいコンサート事務局 藤 85-4288

三ツ瀧不動尊祭礼のお知らせ

眼病平穏、火盗消除、養蚕安全、交通安全の守護「三ツ瀧不動尊」祭礼が行われます。皆さんご参拝ください。

いつ 5月26日(日)

午前10時30分

どこで 三ツ瀧不動尊境内

(雨天の場合：具生公民館)

御札 一体500円

名物 流しソーメンと山菜

※一人600円(昼12時まで)

交通 当日は役場前からマイ

クロバスが出ます。

【役場発】午前9時30分(予定)

※出発時間の変更になる場合がありますので、バス乗車をご

希望の方は、5月17日(金)まで観光協会にお申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】

白鷹町観光協会

86-0086

白鷹虚空蔵尊祭礼開催

白鷹山とともに境とする3市2町(山形市、上山市、南陽市、山辺町、白鷹町)の地元の皆さんが山頂に集い、登山道整備や自然保護、観光振興について、情報交換や意見交換を行います。

いつ 5月13日(月)

午前10時~ 夏山開き

どこで 白鷹山頂

【問い合わせ】

白鷹町観光協会

86-0086

商工観光課観光係

85-6136

one coin ゴールデン  
ウィークコンサート

日時と出演者

「4月27日(土)」

大場昂平(クラリネット)・

後藤直美(ピアノ)、佐藤涼香(メゾ・ソプラノ)・森谷莉紅(ピアノ)、コールドムテル(男声合唱団)、大澤知代(サククス・クラシック)・布施珠倫(ピアノ)

【5月4日(土)】

横澤徹(サククス・ジャズ)、斎藤友佳(ピアノ)、白鷹町少年少女合唱団(合唱)、池田敏美(ヴァイオリン)・郷津由紀子(ピアノ)

※時間はいずれも午後1時開場/1時30分開演

どこで 白鷹町文化交流センター

ター あゆむ(ホール)

入場料 各日500円(全席自由/小学生以上)

定員 各日200名

【問い合わせ】

白鷹町文化交流センター あ

ゆーむ ☎85-9071

別府忠雄 洋画展

白鷹町出身の画家、別府忠雄さんの洋画展を期間限定で開催しています。

いつ 5月6日(月)まで

どこで 木林森カフェ・B&B

広告

3周年記念特別入場券

白鷹町民の方

大人 1,000円 ➡ 600円  
中高生 600円 ➡ 400円

このチラシを持参で5名まで上記価格で入場できます。  
期間：2019年4月14日～11月30日

佐野原五百羅漢園

白鷹町大字佐野原 123  
☎0238-87-0737

開園時間/4月~9月 9:00~17:30  
10月~12月 9:00~16:30  
1月~3月 冬期間は休園



がんばれ！

## 長井西置賜チーム！

第64回山形県縦断駅伝競走大会が、4月27日から29日まで開催されます。

4月28日午後1時30分頃、白鷹中継所を通過する予定です。

沿道の皆さん、多数応援いただきますようお願いいたします。

【お問い合わせ】  
生涯スポーツ係 ☎ 85-6147

近年「傾聴ボランティア」の活動が注目されています。ご自身の人生をより豊かにするため、傾聴の基礎を学び、ぜひ

### 傾聴ボランティア養成講座 受講生を募集します

【申し込み・問い合わせ】  
建設水道課管理係  
☎ 85-6140

分の源泉徴収票の写しなど入居者全員の所得がわかる書類、個人番号が確認できる書類及び本人確認書類等が必要となります。(申込者の要件により提出書類が異なる場合があります。詳しくはお問い合わせください。)

一緒に活動してみませんか。

● 期間 6月19日(水)～8月26日(月)の間で計11回

● 時間 午前9時30分～11時30分

● どこで 健康福祉センター(主会場)

● 定員 10名

● 受講料 無料

● 対象 町民の方で、傾聴に関心のある方は、どなたでも受講できます。

● 申込期間 4月22日(月)～5月15日(水) 午前8時30分～午後5時

【申し込み・問い合わせ】

白鷹町社会福祉協議会事務局

☎ 86-0150

※『傾聴』は、問題解決のためのアドバイスはしていきませ

ん。相手の話を聴いて、受け止めていく活動です。

### チエリア塾基本コースin置賜

企業や地域において、男女共同参画を推進するキーパーソンを育成するとともに、そのネットワーク化を目的として開催します。

● いつ 6月1日(土)、7月6日(土)、7月27日(土)、8月28日(日)、8月31日(土)、10月5日(土)の全5回

● どこで 米沢市すこやかセンター、アクティ一米沢

● 対象 男女共同参画を学びたい、またはその推進にむけて行動したい女性

● 定員 25名(先着)

● 受講料 3000円(全5回)

● 託児 無料託児あり(要申込・先着5名まで/1歳児～未就学児)

● 申込締切 5月22日(水)

【申し込み・問い合わせ】

山形県男女共同参画センター

チエリア

☎ 023-1629-7751

[FAX] 023-1629-7752

### 夢を応援基金「ひとり親家庭 支援奨学金制度」奨学生募集

一般財団法人全国母子寡婦福祉団体連合会協議会とローソングループが力を合わせ、ひとり親家庭の生徒を給付型奨学金で応援します。標記奨学金制度について、次のとおり奨学生の募集を開始しています。

● 募集数 全国400名程度(各都道府県4名)

● 奨学金 月額3万円(返還不要、他の奨学金との併用可)

● 対象学年 中学校3年生、高等学校(1～3年生)、高等専門学校(1～3年生)等に在籍する生徒

● 応募資格 (次の①～④すべてに該当すること)

①ひとり親世帯であり就学に関して経済的に困難な生徒

②夢を実現するための意欲があり、社会貢献への積極的な姿勢のある品行方正な生徒

③全国母子寡婦福祉団体協議会(以下、全母子協)加盟団体の会員、及び入会を希望する方の子ども

④会員登録している団体代表者の推薦を受けることができる

生徒

● 応募締切 4月26日(金)必着

※次年度以降も奨学生募集を実施する予定です。詳細は全国母子寡婦福祉団体協議会ホームページ(<http://zenbo.org>)をご覧ください。

【問い合わせ】

一般財団法人山形県母子寡婦福祉連合会

☎ 023-1633-0962

一般財団法人全国母子寡婦福祉団体協議会 事務局

☎ 03-16718-4088

### 山形県消費生活サポーター 募集のお知らせ

県では消費生活に関する啓発ボランティアとして「山形県消費生活サポーター」を募集しています。

● 応募資格 (次の①②すべてを満たす方)

①消費生活や消費者問題に関心のある方

②満18歳以上で県内在住の方

● 申込期限 5月22日(水)

【申し込み・問い合わせ】

山形県消費生活センター

☎ 023-1630-3239



町税等の納付は“簡単”で“便利”な口座振替で！

期間

7/31 (水)まで

# 白鷹町町税等 口座振替加入促進キャンペーン

# Campaign

口座振替にすると…

- ・納期日に口座から自動で引き落としになるので、納め忘れがなく安心！
- ・窓口に行く手間が省けるので、忙しい方にも便利！

／期間中に申し込まれた方に／

## 「燃えるゴミの袋大(10枚入り)」プレゼント!



- ・申し込み多数の場合は抽選となります。
- ・抽選は8月中旬の予定ですが、当選の発表は発送をもって代えさせていただきます。(8月下旬発送予定)

●対象税目 町県民税(普通徴収) / 固定資産税・都市計画税 / 軽自動車税 / 国民健康保険税(普通徴収)

※期間中、契約者1人につき1回限りです。例えば、4月に軽自動車税、5月に町県民税を申し込まれた場合は1口とカウントします。

※次の場合は対象外となります。

法人及び団体 / 滞納がある方 / 振替口座の変更のみの場合 / 登録済みの口座を解約し、再度申し込まれた場合 / 申し込まれた町税がすでに口座振替登録されていた場合 / 申し込まれた町税が課税されていない場合(または課税の見込みがない場合) / 給料や年金から天引きされているもの など

●申込方法 振替する口座がある金融機関で直接手続きを行ってください。なお、申込用紙は各金融機関にあります。

●持ち物 通帳など口座番号がわかるもの / 印鑑(通帳の届出印) / 納税通知書など通知番号がわかるもの

### 利用できる金融機関

- ・山形銀行
- ・きらやか銀行
- ・山形中央信用組合
- ・山形おきたま農協
- ・荘内銀行
- ・東北労働金庫
- ・ゆうちょ銀行

## BANK

【問い合わせ】税務出納課収納係 ☎ 85-6106

町営住宅  
入居者を募集します

《神明アパート》

●所在地 白鷹町大字鮎貝2-4  
68-110

●募集戸数 1戸(一般用)

●間取り 3DK(6+6+4  
・5畳十台所+浴室)

●家賃 所得額等により月額1  
万6700円～3万2800円

《宝前町住宅》

●所在地 白鷹町大字十王5-5

02-113・5502-114

●募集戸数 2戸(一般用)

●間取り 3DK(8+6+6  
畳十台所+浴室)

●家賃 所得額等により月額1  
万5600円～3万1400円

《共通事項》

●敷金 家賃の3カ月分

●入居資格 住宅困窮者で、入居世帯の収入が公営住宅法の基準以下で、原則として同居する親族がいる方及び暴力団関係者ではない方

●入居可能日 5月下旬

●募集期間 4月18日(木)～

30日(火)午後5時まで

※土日祝日を除く

●申込方法 平成29年分、30年

## 4月開催「のどかカフェ」

誰もが気軽に参加できる場として「のどかカフェ」を開催しています。お茶を飲みながら参加者同士で認知症や介護、介護予防、健康づくり等について情報交換をしています。

●会場 ちょぼらの家（荒砥甲 373-8）

●参加料 無料

●開催日 4月24日（水）

午後2時～3時30分

※申込不要。直接会場にお越しください。

### 【問い合わせ】

健康福祉課地域包括支援センター係

☎86-0112

## 4月・5月開催「つどいの場 にじ」 （支えあう地域づくりなないろの会）

誰もが健康づくりや交流を楽しめる居場所を開催しています。お気軽においでください。

### 「いきいき百歳体操と茶話会」

●日程 4月19日（金）・5月10日（金）・17日（金）・24日（金）

●対象者 どなたでも（申込不要）

●利用料 1回200円

### 「いきいき百歳体操と茶話会と会食会」

●日程 4月26日（金）・5月31日（金）

●対象者 どなたでも（申込必要）

●利用料 500円（食事代含む）

### 「趣味活動・茶話会」

●日程 4月23日（火・春の寄せ植え ※花は自己負担になります）・5月7日（火・音楽に合わせて体とお口の体操）・14日（火・交通安全についての講話）・28日（火・みんなの体操とタペストリーづくり）

●対象者 どなたでも（申込不要）

●利用料 1回200円（5月7日は500円）

### 【特別企画】「笑いヨガ」

●日程 5月21日（火）

●対象者 どなたでも（申込不要）

●利用料 500円

### 《共通》

●場所 つどいの場「にじ」（鮎貝 3235）

●時間 午前10時～昼12時

### 【問い合わせ・事務局】

支えあう地域づくりなないろの会

平泉 ☎85-0143 / 橋本 ☎85-3676

## 白鷹あゆみの園 介護相談窓口を開設

介護や認知症のことで、何かお困りのことはございませんか。「食事介助の方法が分からない」「家族が認知症になり、接し方が分からない」など、お困りのことに詳しい職員が相談に対応します。

●申込方法 電話にてお申し込みください。

●相談料 無料

【申し込み・問い合わせ】

白鷹あゆみの園  
☎85-15678

## 山火事を防止しましょう

春は空気が乾燥し山火事が起こりやすくなります。大きな被害をもたらす山火事は一人一人の心がけで防ぐことができます。①枯れ草など燃えやすいものがある場所ではたき火をしない②たばこは決められた場所で行い、投げ捨てをしない③風が強いときには火気を使用しないなど、基本的なことを守るように心がけましょう。

●全国統一標語：忘れない 豊かな森と火の怖さ

●山形県運動期間：5月31日（金）まで

### 【問い合わせ】

山形県置賜総合支庁森林整備課

☎0238-26-6065

みんなで楽しく一緒に  
ごはんを食べませんか？

### 「こども食堂」

●日程 4月20日（土）・5月18日（土）

●会場 つどいの場「にじ」（鮎貝 3235）

●時間 午前11時30分～午後1時30分

●対象者 小学生までとその保護者  
（子どもだけの参加も可）

●利用料 子ども：200円 / 保護者：300円

※事前の申し込みは不要です。

### 《お願い》

・未就学児は保護者同伴でお願いします。

・小学生は帰りのお迎えをお願いします。

（やむを得ず迎えに来られない場合はご相談ください。）

・アレルギーへの対応はできませんので、ご了解ください。

# おしらせ

モンテディオ山形 白鷹町  
応援デーチケット販売

● 対戦カード J2リーグ第16節 6月2日(日) VS 鹿児島ユナイテッドFC

● キックオフ 午後2時(午前11時開場)

● 会場 NDソフトスタジアム山形

● 席種 バックスタンド自由席

● 料金 大人1500円(当日券価格の半額以下)

● 小中高生無料(無料整理券を配布)

● チケット販売所及び販売方法

《前売り》教育委員会生涯スポーツ係(☎8516147)

販売期間 5月14日(火)～5月29日(水)

《当日》試合会場「市町村応援デー受付テント」でも販売

※免許証などの身分証の提示が必要ですが、

● 注意 前売券販売状況によっては当日券販売を行わない場合もあります。また、既にチ

ケットをお買い求めた方については、払い戻し(割引での買い直し)は行えませんのでご了承ください。

## 【問い合わせ】

教育委員会生涯スポーツ係  
☎8516147

## 置賜三十三観音 ご開帳のご案内

5月1日から10月31日まで置賜三十三観音をご開帳され、普段は秘仏の観音様を参拝することができません。

観音様は三十三の姿をとって人々を救うとされることから、三十三観音巡礼が行われるようになりました。置賜三十三観音の御開帳は7年ぶりとなります。

置賜三十三観音は、地域の人々によって400年以上守られてきた、素朴でありながらも厳かな観音霊場であり、白鷹町内にも9カ所の札所があります。

この機会にぜひ、新しい時代の安寧を願い置賜観音巡礼に出かけてみてはいかがでしょうか。詳しくは「置賜三十三観音」(<http://www.okitamakannon.com/>)で検索ください。

## 【問い合わせ】

置賜札所会事務局小野川観音  
☎023813212929

10連休中の消費者トラブルは「188」に相談

4月の末から5月の初めにかけて10連休となり、県内4つの消費生活センターも閉庁となります。

この間に消費者トラブルでご相談の場合には、消費者ホットライン局番なし「188」に電話していただくと、国民生活センターで相談できます。

相談時間は、午前10時から午後4時までです。

## 【問い合わせ】

町民課くらし環境係  
☎8516131

屋外拡声器からの放送・緊急メール配信サービスが停止します

白鷹町まちづくり複合施設への役場機能移転に伴い、ネットワークの接続工事が必要になるため、次の期間、屋外拡声器からの放送(緊急地震速報・国民

## 「こどもの日」から1週間は『児童福祉週間』です

子どもたちが健やかに育つこと、これは社会の宝である子どもたちに対する国民全体の願いであり、すべての子どもが家庭や地域において、豊かな愛情に包まれながら、夢と希望をもって、未来の担い手として、個性豊かに、たくましく育っていただけるような環境・社会を作っていくことが重要です。

そこで、子どもの健やかな成長、子どもや家庭を取り巻く環境について、国民全体で考えることを目的に、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間は『児童福祉週間』と定めています。皆さんもこの機会に、子どもの健やかな成長について考えてみませんか。

●平成31年度児童福祉週間標語●

その気持ち 誰かを笑顔にさせる種  
吉村 唯さん・14歳(山口県)

保護情報等)、緊急メール配信サービスが停止となりますのでご注意ください。

## ● 停止期間

4月26日(金) 午後10時～5月4日(土) 午後5時

※工事完了次第、復旧となります。

元氣ニコニコウォーキング  
・ 軽スポーツのご案内

ゆつくり、楽しみながら体を動かしてみませんか。

《軽スポーツ》

● いつ 5月11日(土)

午前9時30分～11時30分

● どこで 山峡体育館

● 内容 ワナゲ・ペタンク

● 持ち物 飲み物、シューズ

《ウォーキング》

● いつ 5月26日(日)

● 集合時間 午前8時30分

● 集合場所 健康福祉センター

● コース 白川ダム湖畔散策5

キロコース

● 持ち物 飲み物、昼食(外食

もきます)、雨具 など

【問い合わせ】

元氣ニコニコ推進会 平吹

☎0801522110942



## 5月の健康カレンダー

### ●婦人科検診

期日	受付時間	会場	対象地区
16日(木) 29日(水)	午後1時～	南陽検診センター	蚕桑

※会場までバスでの送迎があります。

料金：

乳がん検診 (40～69歳)	2,000円
乳がん検診 (70歳以上)	1,000円
※上記以外の方 (40歳未満)	5,400円
子宮頸がん検診 (20～69歳)	1,500円
子宮頸がん検診 (70歳以上)	1,000円

問い合わせ：健康福祉課健康推進係 ☎86-0210

### ●らくらくスマイル教室

楽しく効果的なプログラムで、柔軟性・筋力・基礎代謝アップ！目的は人それぞれ。マイペースで運動の楽しみを見つけてみませんか？

講師：㈱ドリームゲート 今野陽介 氏

[昼の部]

日時：7日(火)・21日(火) 午後1時30分～3時

テーマ：姿勢美人ウォーキング&ストレッチ

[夜の部]

日時：15日(水)・29日(水) 午後7時～8時30分

テーマ：体力・柔軟性アップで疲れにくい体づくり

問い合わせ：健康福祉課健康推進係 ☎86-0210

### ●献血のお知らせ

期日	時間	場所
24日(金)	午前9時30分～11時30分 午後1時～4時	健康福祉センター

### 白鷹町健康づくり推進員養成講座 —2019年度受講生募集—

各世代ごとの健康づくりのポイントと、テーマごとの調理実習で健康食のコツを学びます。受講終了後は、地域の健康づくりのために一緒に活動していきましょう。

日程(全7回コース)：

- ①5月28日(火)／開講式 ②6月20日(木)  
③7月4日(木) ④8月6日(火)  
⑤9月17日(火) ⑥10月8日(火)  
⑦10月29日(火)／閉講式

時間：午前9時30分～午後2時

申込締切：5月10日(金)

申し込み・問い合わせ：

お近くの健康づくり推進員または  
健康福祉課健康推進係 ☎86-0210

地域の健康づくりの輪を広げる  
ボランティア団体です！



## 5月の窓口延長・相談日・開催日

### ●窓口業務時間延長(午後7時まで)

毎週月曜日(祝日の場合は翌開庁日)

### ●弁護士相談

日時：8日(水) 午後2時～4時

場所：老人福祉センター「八乙女荘」

※相談日の前々日午後5時までにご予約ください。

問い合わせ：白鷹町社会福祉協議会 ☎86-0150

### ●婚活応援室

日時：毎週火曜日 午後1時30分～8時

会場：「K's space」(山口・喜多楼となり)

問い合わせ：健康福祉課子育て支援係 ☎86-0212

### ●農業委員会

総会開催日：24日(金) 午後3時～

受付締切日：10日(金)

問い合わせ：農業委員会農地調整係 ☎85-6128

### ●山形県救急電話相談

小児救急(15歳未満)：

プッシュ回線・携帯電話#8000、ダイヤル回線・IP  
電話・PHS023-633-0299

大人の救急(15歳以上)：

プッシュ回線・携帯電話#8500、ダイヤル回線・IP  
電話・PHS023-633-0799

日時：毎日午後7時～10時

## 5月の子育てページ

### ●母子健康手帳の交付

お母さんとお子さんの健康を守るために、妊婦さん全員に交付しています。随時交付しますが、保健師が留守の場合がありますので、事前に電話などでご連絡ください。

場所：健康福祉センター

※妊娠届出書に個人番号（マイナンバー）の記入と本人確認が必要となります。届出時は、次の①、②のうちいずれかをお持ちください。

①個人番号カード

②個人番号通知カードと妊婦の本人確認ができるもの（運転免許証、パスポートなど）

問い合わせ：子育て世代包括支援センター

（健康福祉課健康推進係内）☎86-0210

### ●乳幼児健診

期日	健診	受付時間	対象児
8日 (水)	1歳6カ月児	午後1時～1時20分	平成29年9月～10月20日生まれ
15日 (水)	3カ月児	午後1時～1時15分	平成31年1月～2月15日生まれ
	9カ月児	午後1時15分～1時30分	平成30年7月1日～8月15日生まれ

会場：健康福祉センター

持ち物：母子健康手帳、バスタオル、交換用オムツ、問診票

※対象の方には郵送でご案内します。

※問診票と母子健康手帳の「保護者の記録」を必ず記入しておいでください。

※お子さんが当日具合が悪かったり、1週間以内に人にうつる可能性のある病気にかかったりしたときは、事前に電話などでご連絡ください。

問い合わせ：子育て世代包括支援センター

（健康福祉課健康推進係内）☎86-0210

### ●すくすく発達相談会

子どもの発達発育に詳しい専門家（臨床心理士）による、ことばや発達などの個別相談会を開催します。

期日	時間	対象
29日 (水)	午後1時～4時の間で一人1時間程度	幼児から小学生程度の児童とその保護者

会場：健康福祉センター

※要予約。相談を希望する方はお問い合わせください。

問い合わせ：子育て世代包括支援センター

（健康福祉課健康推進係内）☎86-0210

### ●マタニティクラス（両親学級）[前期]

期日	時間	対象
24日 (金)	午後1時30分～4時	8月～11月に出産予定の方とその家族

会場：健康福祉センター

内容：妊娠の経過と健康管理、歯の健康、妊娠中の栄養、妊婦体操など

持ち物：母子健康手帳、筆記用具

申込締切：5月22日（水）[電話予約]

問い合わせ：子育て世代包括支援センター

（健康福祉課健康推進係内）☎86-0210

### ●子育て支援センター「にこぽーと」あそび広場

利用時間：午前9時30分～午後3時30分

休館日：3日（金・祝）～5日（日・祝）毎週土曜日

[5月の予定]

期日	時間	イベント
17日(金)	午前10時～	はるの遠足（要予約）
21日(火)	午前10時15分～11時	赤ちゃん広場身体測定
	午前10時15分～11時	すこやか広場身体測定
23日(木)	午前10時30分～	おばあちゃんの読み聞かせ会
	午前9時45分～	制作活動
28日(火)	午前9時45分～	誕生会(誕生児要予約)
30日(木)	午前11時15分～	誕生会(誕生児要予約)

問い合わせ：子育て支援センター「にこぽーと」

☎87-0083

つぶやき  
さくらの保育園

### 「私だっていちばん！」

新年度がスタートして初日、3歳以上児異年齢クラスでの会話

A君（年長児）

「ぼくは、いちばんおっきい ひまわりになったんだよ！」

Bちゃん（年少児）

「あたしは、いちばんちいさい きくさんだよ。」

Cちゃん（年中児）

「わたしは、いちばんちゅうぐらいのゆりさんになったんだもん!!」



●ご結婚おめでとう

山口 大輔 鮎貝  
 齋藤 瑞季 横田尻  
 大瀧 勇祐 山口  
 佐藤 由佳 長井市

●こんにちは赤ちゃん

齋藤 由那 (光太郎 詩織) 鮎貝  
 松野 幹大 (晃譜 垂衣) 荒砥甲  
 相澤 芽空 (竜太 彩乃) 浅立  
 川井 律弦 (俊 瞳) 十王  
 小口進三郎 (将太 彩香) 高玉  
 佐藤 真優 (俊樹 由紀) 鮎貝

●おくやみ

菅 エツ子 (92) 山口 紺野 博枝 (93) 萩野  
 中川 一夫 (76) 横田尻 堀川 亘 (64) 荒砥乙  
 渡部 代吉 (94) 荒砥乙 柏木 清 (74) 鮎貝  
 上村 力夫 (83) 荒砥甲 菅原 敦子 (82) 畔藤  
 小形 忠次 (70) 畔藤 新野 三夫 (93) 広野  
 中川まつ糸 (94) 山口 小林 ノブ (94) 横田尻  
 布施 はる (87) 中山 竹田 レイ (87) 萩野  
 紺野みどり (93) 畔藤 丸川 久雄 (84) 横田尻  
 田中 耕藏 (87) 畔藤 菅 きよ子 (85) 山口

●まちの人口

(平成31年3月31日現在／( )は前月比)

- ・人口 13,675人 (▲71)
  - 〔男性 6,741人 (▲23)
  - 〔女性 6,934人 (▲48)
- ・世帯数 4,724戸 (▲5)

— 表紙の写真 —



町内4小学校の入学式が4月5日に行われ、新入生112人が期待と緊張を胸に新しい学び舎の門をくぐりました。式では、在校生や先生、保護者の温かい祝福を受けながら、晴れ姿の新1年生が背筋を伸ばして堂々と入場。担任の先生から名前が呼ばれると「はい！」と元気いっぱい返事をし、「ワクワク」「ドキドキ」の小学校生活に胸を膨らませました。

Editorial Note

編集後記

▼編集後記を書くのも最後となりました。振り返れば4年前、「自分に務まるだろうか」と不安でいっぱいだったあの日から、町民の皆さんをはじめ多くの方の温かさや笑顔に支えられて今まで頑張ってきました。本当にありがとうございました。広報担当からは離れることとなりますが、取材などとおして皆さんとつながり続けた“縁”を大事にしながら、これからも白鷹町のために精一杯頑張っていきます。最後に、皆さんの暮らしに寄り添う広報誌「広報しらたか」を、これからもどうぞよろしくお願いいたします。(てづか)

▼このたびの人事異動で広報担当となりました岩澤です。「町で今、どんなことが起きているのか。」常にアンテナを張ってさまざまな情報をお届けできるよう精一杯頑張ります。また、たくさんの方と出会い、いろいろなことを学び成長できればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。(いわさわ)



● 渡辺おさむ「スイーツデコアートの世界」

《ハスポー卜適用事業》

▼いつ

4月6日(土)

～5月26日(日)

午前9時

～午後7時

▼どこで ギャラリー

▼休館日 4月15日(月)・22

日(月)、5月7日(火)・13

日(月)・20日(月)

▼観覧料 一般個人500円、

大学生・高校生200円、

中学生以下無料



▲ 渡辺おさむ作品

▼主催 白鷹町文化交流センター  
▼協力 渡辺おさむアトリエ  
▼問い合わせ 白鷹町文化交流センター

うたごえ喫茶あゆーむ  
第50回記念【特別編】

▼いつ 5月12日(日)午後1時30分～午後4時(12時45分受付開始)

▼どこで ホール

▼出演 荒川一美さん、飯沢道子さん、五十嵐啓子さん、佐藤朝子さん、志鎌典子さん、長谷川悟さんほか  
▼ゲスト コーラスどんぐりの会、女声合唱コール・モア、

▼会費 500円  
(ワンドリンク付き)  
▼定員 100人  
(定員になり次第締切り)

▼申込 必要。あゆーむまでお申し込みください。

平成22年から開始し、通算50回目となる今回は、これまでのリクエストのランキングで上位の曲を参加者全員で歌うほか、ゲストコーラスグループによる歌の発表も。

【渡辺おさむプロフィール】

2003年東京造形大学デザイン学科卒。スイーツデコの技術をアートに昇華させた第一人者として「東京カワイイTV」(NHK)や「徹子の部屋スペシャル」(テレビ朝日)等にもとりあげられる。カラフルで精巧なクリームやキャンディ、フルーツなどを用いた作品は国内外で注目を集める。3冊の作品集や著書が出版されたほか、大原美術館ほか国内5ヶ所の美術館に作品がコレクションされている。

ワンコイン

ゴールデンウィーク

コンサート

4月27日(土)・5月4日(土)

白鷹町文化交流センターAYU:M

[TEL] 85-9071 [FAX] 85-9072

[E-mail] shirataka@ayu-m.jp

[URL] http://www.ayu-m.jp/

開館時間

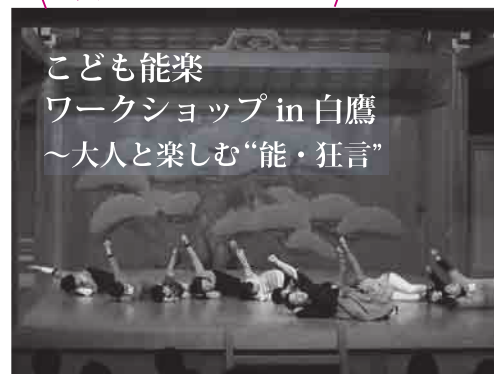
午前9時～午後7時 ※夜間のご予約がある場合は午後10時まで(ギャラリーを除く)。

5月までの休館日

4/15(月)・22(月)

5/7(火)・13(月)・20(月)・27(月)

入場無料!!



こども能楽  
ワークショップ in 白鷹  
～大人と楽しむ“能・狂言”

日本が世界に誇る伝統芸能「能楽」に関心をもってもらうためのプログラムです。プロの狂言を鑑賞し、こどもたちを対象にプロの能楽師による稽古を見学します。

▼いつ 5月18日(土) 午後2時開場/2時30分開演/4時終了予定

▼どこで 白鷹町文化交流センターあゆーむ(ホール)

●入場方法 あゆーむで4月20日(土)から配布される入場整理券を持参の方が優先で入場できます。※0歳から入場できませんが、定員に限りがあります。

●出演 能村晶人氏(和泉流狂言師)ほか萬狂言一門、米沢金剛会々員

●主催 米沢上杉文化振興財団

●お問い合わせ 伝国の杜置賜文化ホール ☎2612666

大会結果

第30回白鷹町民インディアカ大会  
(3月11日/荒砥小学校体育館)

- 1位 T S C. I (荒砥地区)
- 2位 L H. U S A (蚕桑地区)
- 3位 東根フレンズわん (東根地区)

第29期白鷹本因坊戦 (3月15日/荒砥地区コミュニティセンター)

[Aリーグ]

- 1位 大滝 俊彦 七段 (白鷹)
- 2位 安部 実 八段 (長井)
- 3位 柳沢 馨 五段 (米沢)
- 4位 片倉 勝昭 五段 (川西)
- 5位 島津 紘恵 六段 (南陽)

[Bリーグ]

- 1位 横沢 弘一 二段 (長井)
- 2位 高山 正宏 三段 (白鷹)
- 3位 小松 行信 五段 (白鷹)
- 4位 村上 辰雄 三段 (白鷹)
- 5位 竹田 嘉正 四段 (白鷹)

Result

## しらたか不二サッシ株式会社 荒川 穂<sup>いっぽ</sup>さん (十王・23歳)

高校在学中にインターンシップで訪れたことがきっかけで入社し、6年目になります。業務では生産設計を担当しており、作図ソフトを使って生産の元となる組立の指示書を作成しています。図面作成でミスがあるとすべての工程に影響が出てしまうため、チェック作業はととても慎重に行っています。

現在建設工事中の役場新庁舎のサッシ設計にも携わることができ、毎朝の通勤で完成が近づく新庁舎



休日はライブに行ったり、食べ歩きによく出かけます。

を見ては、「自分が携わったものが形になっていく」ことに大きな喜びとやりがいを感じ、誇らしく思います。今後はさらにいろんなことにチャレンジしていき、白鷹町に自分がつくったものを残していけるよう頑張ります。



### 企業データ

■しらたか不二サッシ株式会社  
(白鷹町大字鮎貝 2265-1)

【事業内容】ビル用アルミサッシ、ドア、カーテンウォール製造、住宅用アルミサッシ、エクステリア販売

【従業員数】62人

【問い合わせ】

☎ 85-5451



## ふるさと わたしは“白鷹町”で働いています。 ～町内企業でがんばる若者たち～



## 道の駅白鷹ヤナ公園 あゆ茶屋 青木 愛さん (長井市・25歳)

サービス業に興味があり、自然豊かな場所で働きたいと思っていました。あゆ茶屋に足を運んだ際、自然の魅力に惹かれたことがきっかけとなり入社しました。主に料理の配膳やレジを担当しています。お客様に「おいしかったよ」「良い場所だね」などという言葉をいただけたときは本当に嬉しく、毎日やりがいを感じながら楽しく働いています。

あゆ茶屋は道の駅という機能も兼ね備えているため、白鷹町の良いところやオススメの場所を尋ねられることが多いです。そんなお客様に対し「また訪れたい場所」と思ってもらえるよう、白鷹町の良いところをたくさん見つけて魅力発信できるようにこれからも頑張ります。



自然が大好きで、休日は県内外で観光地巡りをします。

### 企業データ

■白鷹町観光開発株式会社  
(白鷹町大字下山 661-1)

【事業内容】飲食業、売店

【従業員数】28人  
(パート・アルバイト含む)

【問い合わせ】

☎ 85-5577

